

東北ブロック身体障害者施設協議会

タイムスタディ・データ分析結果

平成 26 年 10 月・11 月実施

平成 28 年 3 月 8 日

東北ブロック身体障害者施設協議会

目 次

【タイムスタディ調査実施の経緯】【東北ブロック身障協加盟施設の協力】	2 ページ
【タイムスタディ・データ分析の方針他】	
タイムスタディ調査について	3 ページ
1. タイムスタディ調査・分析対象	6 ページ
1) 調査対象施設	6 ページ
①太白ありのまま舎	6 ページ
②千年園	6 ページ
2) 調査対象概要	7 ページ
①太白ありのまま舎	7 ページ
【職員】	
【利用者】	
【人員配置基準】	
②千年園	7 ページ
【職員】	
【利用者】	
【人員配置基準】	
2. タイムスタディ分析結果	8 ページ
1) 施設利用者の基本属性	
(1) 年齢	8 ページ
(2) 入所期間	9 ページ
(3) 要支援・支援区分	10 ページ
2) 施設職員の基本属性	12 ページ
(1) 職種別職員数	12 ページ
(2) 勤務年数	14 ページ
(3) 職員年齢	16 ページ
3) 利用者1人当たりの支援量（対象者を特定しないものを含む）	18 ページ
(1) 単純集計	18 ページ
(2) クロス集計（時間帯別）	20 ページ
4) 利用者1人当たりの支援量（対象者が特定された業務のみ）	22 ページ
(1) 単純集計	22 ページ
(2) 利用者別支援量（2日間）	24 ページ
(3) クロス集計	30 ページ
①年齢階層別	30 ページ
②入所期間別（1人あたりの支援時間）	32 ページ
③支援区分別（1人あたりの支援時間）	34 ページ
④時間帯別（1人あたりの支援時間）	36 ページ
5) 職員1人当たりの業務量	38 ページ
(1) 単純集計	38 ページ
(2) 職員別業務量（2日間）	40 ページ
(3) クロス集計	43 ページ
①職種別	43 ページ
②時間帯別	45 ページ
③利用者に関わらない業務	47 ページ
6) ナースコール	49 ページ
(1) 総数	49 ページ
(2) 時間帯別	50 ページ
①回数	50 ページ
②利用者1人当たりの回数	51 ページ
7) 分類別集計表	52 ページ
8) その他感想（東北ブロック各施設より）	54 ページ
9) 東北ブロック身障協タイムスタディ調査検討/分析委員会 名簿	56 ページ

〔タイムスタディ調査実施の経緯〕

平成24年度に実施した「東北ブロックの取り組みに関するアンケート」の結果において、ブロック内でのタイムスタディ調査実施の必要性について半数以上の加盟施設よりご意見を頂いた。平成25年度に協議員会議・施設長会議での実施に向けての議論を重ね、調査施設として千年園（青森県）、太白ありのまま舎（宮城県）に決定した。調査目的としては、障害者支援施設の業務実態を明らかにし、①重症化の実態を明らかにする、②人員配置の適正について検討する、③生活介護月22日問題への反証を試みる、を主とした。

平成26年度7月に「東北ブロックタイムスタディ調査検討委員会」を発足し、晩秋の調査実施と定め、10月28日（火）～30日（木）千年園、11月12日（水）～14日（金）太白ありのまま舎での実施日程が決定した。

〔東北ブロック身障協加盟施設の協力〕

調査においては、短期間での調査員協力依頼にも関わらず、東北ブロック身障協加盟全施設より約130名の調査員を派遣頂き、2施設での調査がスムーズに行うことが出来たのは、各施設職員の方々が調査の意味を理解し、シミュレーションを実施の上で取り組んで頂いたことの賜物と感謝申し上げたい。

その後、平成27年2月に「東北ブロック身障協タイムスタディデータ分析委員会」を発足し、データ分析・グラフ化・各加盟施設からの意見を頂き、この度調査結果をご報告させて頂く。

この度データ分析結果を報告させて頂くにあたり、調査対象の2施設、そして調査に協力を頂いた加盟全施設の皆様、調査を中心となり進めた調査検討委員各位、通常業務の中、集計に向けて作業を進めたデータ分析委員各位に敬意を表すと共に、改めて感謝を申し上げたい。

〔タイムスタディ・データ分析の方針他〕

データ分析の方針として、前回10年前の調査と比較が出来る様、施設利用者（入居者）の支援量・支援内容、施設職員の業務量・支援内容等が明らかとなるように集計表・グラフにて表記することとした。

分析の作業は各分析委員によるエクセルファイルへの全調査表の調査内容の入力から開始し、入力したデータを基にその後、集計表化・グラフ化へと作業を進めた。

その後、平成27年9月に東北ブロック身障協加盟全施設に分析データ結果（案）をお送りし、意見を求めた。意見については巻末の感想として表記させて頂いた。

今回のデータ分析結果については、障害者支援施設の現状を伝える根拠として、様々な場所・機会において公表し、活用していく。

平成28年3月1日
全国身体障害者施設協議会副会長
東北ブロック身体障害者施設協議会
会長 白江 浩

タイムスタディ調査について

- 1 目的 ケアの質の向上・サービスの向上、施設運営の発展等を考える上で、会員施設等の実態を把握することは、極めて重要であり、その実態を下に、会員施設が相互発展を検討するための資料として活用し、かつ今後の事業及び対行政等への要望等のエビデンスとして活用するために、タイムスタディ調査を実施する。調査に当たっては、今後も継続して調査を実施し、経年的変化を示すことも念頭に置きつつ、継続的項目以外にも、調査時に特に関心の高いテーマを設定し、調査項目等へ反映させる
尚、調査にあたっては、実地調査以外に、全施設へのアンケートも実施する
- 2 2014年度調査のテーマと方針
 - 1) テーマ
 - ①施設における生活介護22日問題に関するエビデンスの作成
 - ◎1週間を通して変化がないこと（休日の存在について）
☆単価設定の根拠
 - ◎施設入所に含まれている場合の矛盾＝日中活動を外部で
☆生活介護の22日をカウントしない場合の報酬は
 - ②重症化の実態（医的ケア等ケアの内容）
 - ③人員配置の適正についての検証
 - 3) 基本方針
 - ①1週間のケア実態を把握する
 - ②昼夜の介護実態を明確にする
 - ③どのようなケア（医的ケア等）が行われているかを明確になる
 - ④人員配置（職種別）の適正
 - ◎個室・2人部屋・4人部屋等による動線
 - ◎ナースコールの実態（待機実態）
 - ⑤基本事項（タイムスタディ・アンケート共通）を精査し、エビデンスとなるよう工夫する（分析にどう活用するかを予め考える）
- 3 調査施設の選定基準
 - 1) 2か所（ブロックを南北に分け、それぞれ1か所）
 - ①北東北（青森・秋田・岩手）1か所（青森・千歳園）
 - ②南東北（山形・宮城・福島）1か所（宮城・太白ありのまま舎）
 - 2) 1か所は継続性の視点から前回（身障協）調査の太白ありのまま舎
 - 3) もう1か所は平均的施設（下記基準）より候補をリストアップし、対象施設の意向確認の上、「青森県 千年園」とする
 - ◎50人規模（別紙）
 - ◎人員配置1.7（直接処遇30人程度）
 - ◎程度区分5程度
 - ◎NS 3～5人
 - ◎夜勤は2交代
 - ◎入浴は2回／週
 - ◎入居者の障害は、脳性マヒ・脳血管障害等は半数以上？

4 具体的調査方法

- 1) 調査検討委員会を設置し、検討する
- 2) メンバーは各県より1名及びタイムスタディ実施施設より各1名
 - ◎集中的に検討を実施
 - ◎事前に3回程度(7~9月)
- 3) 検討課題(アンケートも含む)
 - ①調査方法(流れ・段取り)
 - ◎2日間(48時間)
 - ◎時期は8月下旬から9月上旬の月火か木金か?
 - ◎被調査施設の職員数に準じて調査員を派遣
(職員数×調査員3交代?2交代)
例) その日の被調査施設の職員数(勤務)が25人であれば、50人から75人+α必要→加盟施設1施設当たり1~2名職種別に?
 - ◎勤務帯ごとのシミュレーションに基づき、張り付く職員を設定しては?
 - ◎調査員の事前研修について
 - ◎太白ありのまま舎は山形・福島・宮城の23施設が担当
北東北3県は青森・秋田・岩手の27施設が担当
 - ②調査項目及びアンケート内容
 - ◎いつ(所要時間=一日の流れ、22日問題)
 - ◎どういうケア(内容=重症度)
 - ◎誰が誰に(動線=人員配置)
 - ◎時系列に内容を記入
 - ◎予めケア内容を大まかに分類し、更に中小項目を設定(記号化)
 - ◎テーマに即した項目を追加
 - ◎N-Cの停滞状況の調査方法(入居者の待ち時間)
 - ③集計分析方法
 - ◎テーマと方針に沿って実施
 - ◎各施設の協力
 - ◎事前に集計方法をある程度考える(テーマに即して)

5 調査項目(内容)・調査票・アンケートの検討

- 1) 前回資料参考に検討する(別途)
- 2) 但し、東北及びテーマに沿ってアレンジする
(何が知りたいかを確認)
例) ナースコールで待たせている実態=人員配置基準
昼夜の差(人員配置による変化)
1つ1つのケアの質・時間・取組
どういうケアが行われ、人員は足りているか
重症度

例) 調査票の例 (2種類の調査票を準備)

第1票例

	入居者 a	入居者 b
スタッフ A	↓時系列 7:00~7:30 起床介助 具体的に	
スタッフ B	7:30~ 排泄介助 途中 b さんよりコール	移動距離 3 分 (隣室)

第2票例 (時系列)

	スタッフ A	スタッフ B
7:00	7:00~7:30 a さん起床介助	
7:10	↓	
7:20	↓	
7:30	↓	

6 経費について

◎各施設負担

7 スケジュール

7月1日 協議員会議

◎概要確認

◎調査検討委員会設置

☆1回あたり集中 (3~4時間程度) 実施 (3回程度予定)

☆仙台?

☆経費

7月中 第1回調査検討委員会 (フリーディスカッション)

8月 第2回調査検討委員会 (原案提示・集中審議)

9月 第3回調査検討委員会 (成案・実施準備開始)

10月 準備から説明 (全体説明会・南北各説明会)

10月下旬~11月上旬 実施 (初雪前)

1. タイムスタディ調査・分析対象

1) 調査対象施設

①宮城県

社会福祉法人ありのまま舎

障害者支援施設太白ありのまま舎

開設平成6年4月1日

入所定員 60 名

建物 構造 鉄筋コンクリート造一部3階建

延べ床面積 2,705.54 m²

部屋数 1人部屋60室（各1階2階に30室）

対象期間平成26年11月12日（水） 15時

～ 平成26年11月14日（金） 16時

②青森県

社会福祉法人千年会

障害者支援施設千年園

開設平成4年6月1日

入所定員 50 名

建物 鉄筋コンクリート造陸屋根1階建

延べ面積 2,221.0 m²

部屋数 1人部屋10室

2人部屋20室

対象期間平成26年10月28日（火） 15時半

～ 平成26年10月30日（木） 16時半

2) 調査対象概要

① 太白ありのまま舎

【職員】

調査対象職員 : 42名
 男女比率 : 男性=43% 女性=57%
 平均年齢 : 36.11歳
 平均勤務年数 : 5.9年

【利用者】

調査対象利用者 : 60名
 男女比率 : 男性=53% 女性=47%
 平均年齢 : 52.5歳
 平均入所期間 : 12.8年
 平均支援区分 : 5.35

【人員配置基準】

1. 7対1 (職員実数 1.31対1) ※下表は実数 H26.11現在

看護師	准看護師	介護福祉士	その他介護職員	P T	O T	S T
4	4	15	19	1	1	1

合計 45名

② 千年園

【職員】

調査対象職員 : 29名
 男女比率 : 男性=38% 女性=62%
 平均年齢 : 35.3歳
 平均勤務年数 : 7.0年

【利用者】

調査対象利用者 : 51名
 男女比率 : 男性=53% 女性=47%
 平均年齢 : 53.5歳
 平均入所期間 : 12.7年
 平均支援区分 : 5.14

【人員配置基準】

1. 7対1 (職員実数 1.69対1) (下表は実数) H26.11現在

看護師	准看護師	介護福祉士	その他介護職員	P T	S T	その他生活支援員
3	1	22	6	1	1	1

合計 35名

2. タイムスタディ分析結果

1) 施設利用者の基本属性

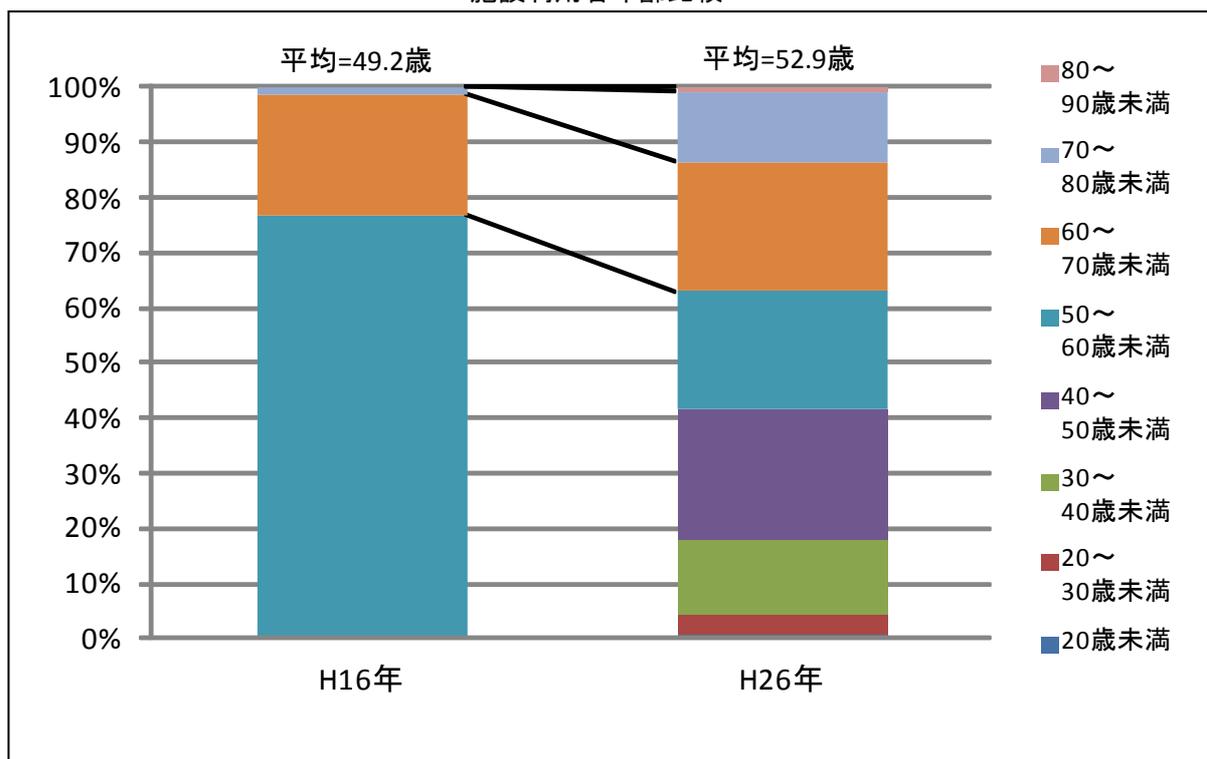
(1) 年齢

◎感想

- ・平均年齢で3.7歳の増加（今回52.9歳、前回49.2歳）、且つ60歳以上の割合が36.9%を占め、前回の23.2%と比較すると13.7%増加しており、利用者の高齢化が顕示される。また、最小年齢は19歳、最高年齢は81歳と利用者年齢層が拡大している。
- ・区分と年齢には相関性はあまりない。

今回調査	項目	合計	20歳未満	20～30歳未満	30～40歳未満	40～50歳未満	50～60歳未満	60～70歳未満	70～80歳未満	80～90歳未満	90歳以上		平均値
	利用者数	111	1	4	15	26	24	26	14	1	0		52.9
		100.0%	0.9%	3.6%	13.5%	23.4%	21.6%	23.4%	12.6%	0.9%	0.0%		
前回調査	利用者数	164					126	36	2	0	0	0	49.2
		100.0%					76.8%	22.0%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	
	項目	合計					60歳未満	60～70歳未満	70～80歳未満	80～90歳未満	90歳以上	無回答	平均値

施設利用者年齢比較



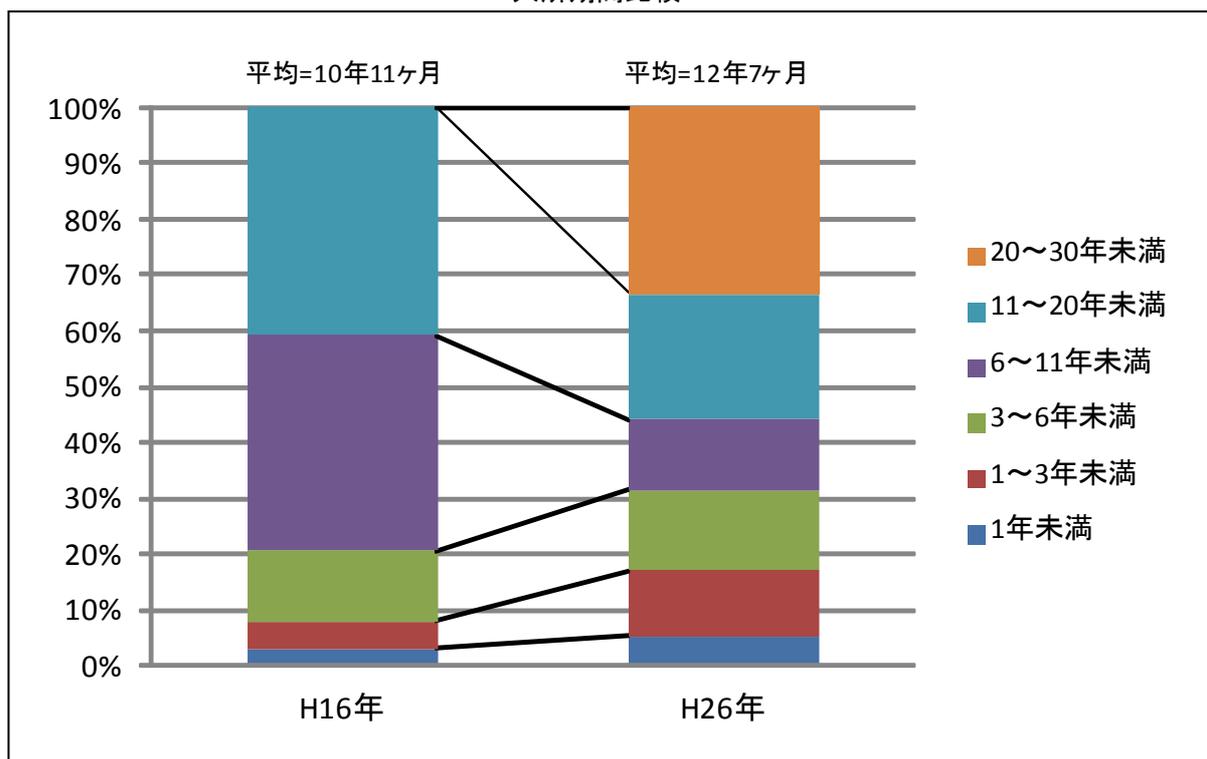
(2)入所期間

◎感想

- ・平均入所期間は1年8ヶ月増加（今回12年7ヶ月、前回10年11ヶ月）、入所期間は11年以上の割合が55.8%（前は40.9%）を占め、入所期間の長期化が顕示される。また、最小入所期間は1ヶ月、最長入所期間は22年4ヶ月（施設開所以来利用）である。2施設での施設開所以来入所している利用者の割合が33.3%となっている。
- ・年齢と入所期間は相関性があり、入所期間が長い利用者は、年齢も高くなっている。

項目	合計	1年未満	1年～3年未満	3年～6年未満	6年～11年未満	11年～20年未満	20年～30年未満	30年以上				平均値	
今回調査	利用者数	111	6	13	16	14	25	37	0				12年7ヶ月
		100.0%	5.4%	11.7%	14.4%	12.6%	22.5%	33.3%	0.0%				
前回調査	利用者数	164	5	8	21	63	67						10年11ヶ月
		100.0%	3.1%	4.9%	12.8%	38.4%	40.9%						
項目	合計	0年	1年～2年	3年～5年	6年～10年	11年以上							平均値

入所期間比較



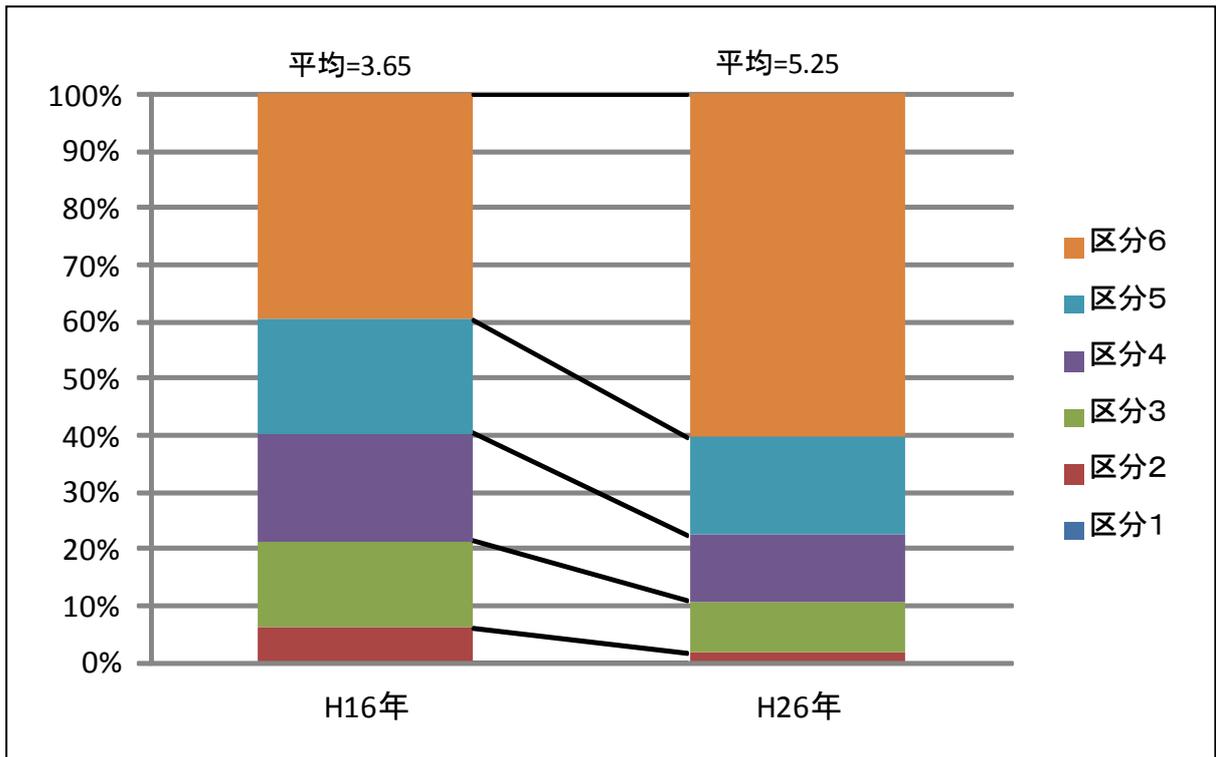
(3) 要支援・支援区分

◎感想

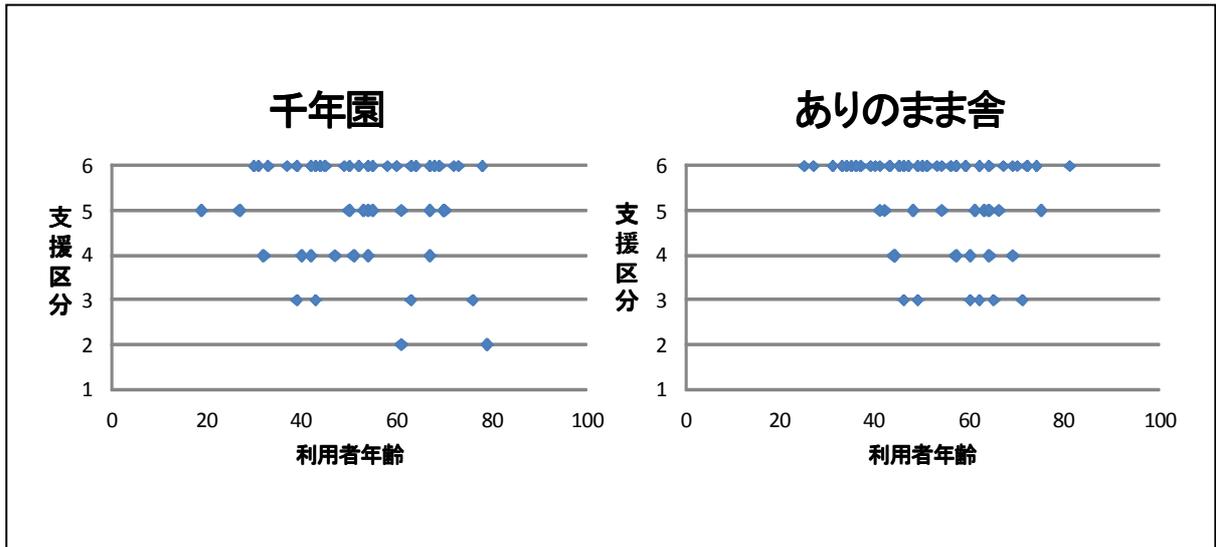
- ・平成26年度支援区分平均は5.2、支援区分6の割合が60.4%を占めており、重度障害者の利用が多くなっている。
また、施設入所支援サービス対象外区分の利用者（区分2または3）が6名、全体の5%いる。
- ・平成16年度との比較は、制度改革があり区分変化は単純ではない。
自立支援法に替わる折、上乘せ認定があった。
- ・平均支援区分は、千年園=5.1、ありのまま舎=5.3、両施設平均=5.2であり、重度の方が利用されている。

今回調査	項目	合計	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6					平均値
	利用者数	111	0	2	10	13	19	67					
		100.0%	0.0%	1.8%	9.0%	11.7%	17.1%	60.4%					
前回調査	利用者数	164	0	10	25	31	33	65					3.65
		100.0%	0.0%	6.1%	15.2%	18.9%	20.1%	39.6%					
項目	合計	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5						平均値

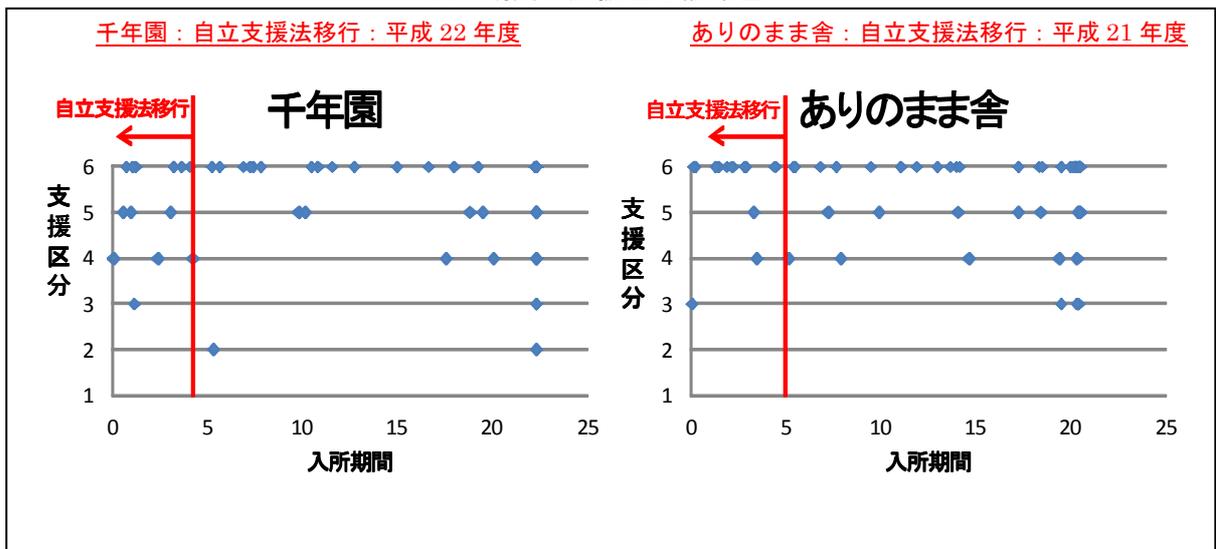
支援区分比較



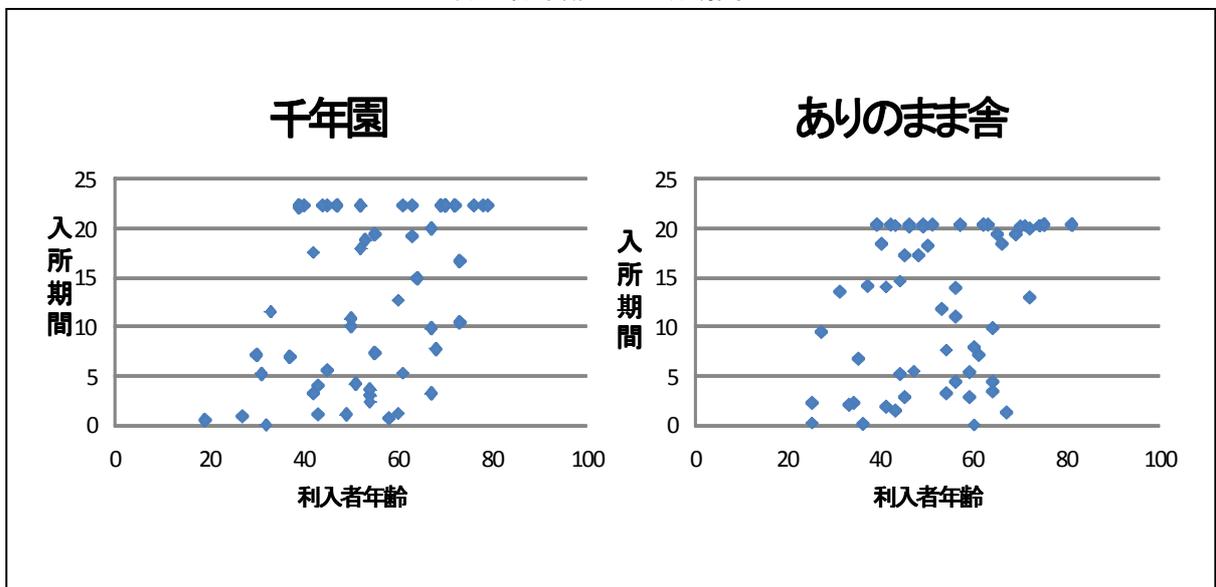
年齢：支援区分分布図



入所期間：支援区分散布図



利用者年齢 vs 入所期間



2) 施設職員の基本属性

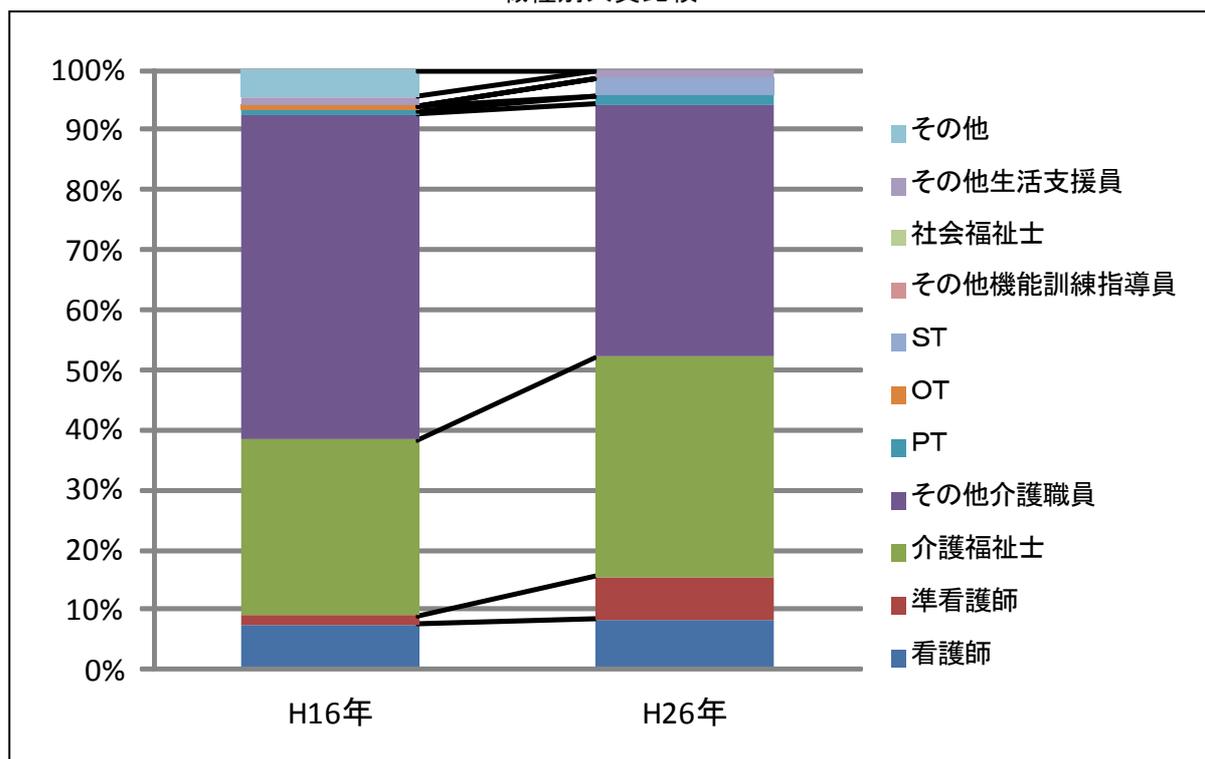
(1) 職種別職員数

◎感想

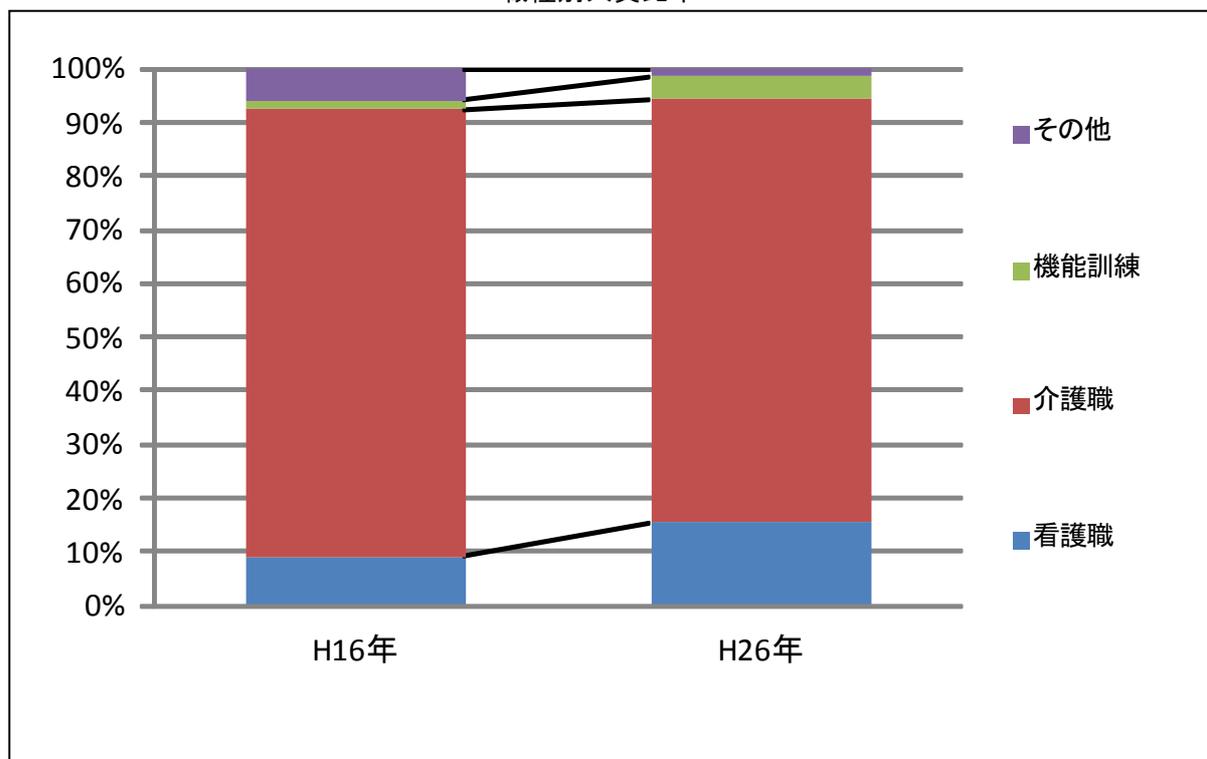
- ・看護・機能訓練（リハビリテーション）職種が増加傾向にあり、障害の重度化に対応するものと推測できる。介護職員数は減少している。
また、職種別職員数については、調査時に在籍した職員のみならず、施設に在籍する直接処遇職員全員を記載している。
- ・介護福祉士を比較すると平均で7.3%増加（今回 36.62%、前回 29.3%）しており、専門的な資格を有する介護員が増加している。

	項目	合計	看護師	准看護師	介護福祉士	その他 介護職員	P T	O T	S T	その他機能 訓練指導員	社会福祉士	その他 生活支援員	その他
今回調査	職員数	71	6	5	26	30	1	0	2	0	0	1	0
		100.0%	8.5%	7.0%	36.6%	42.3%	1.4%	0.0%	2.8%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%
前回調査	職員数	133	10	2	39	72	1	1	0	0	0	2	6
		100.0%	7.5%	1.5%	29.3%	54.1%	0.8%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	4.5%

職種別人員比較



職種別人員比率



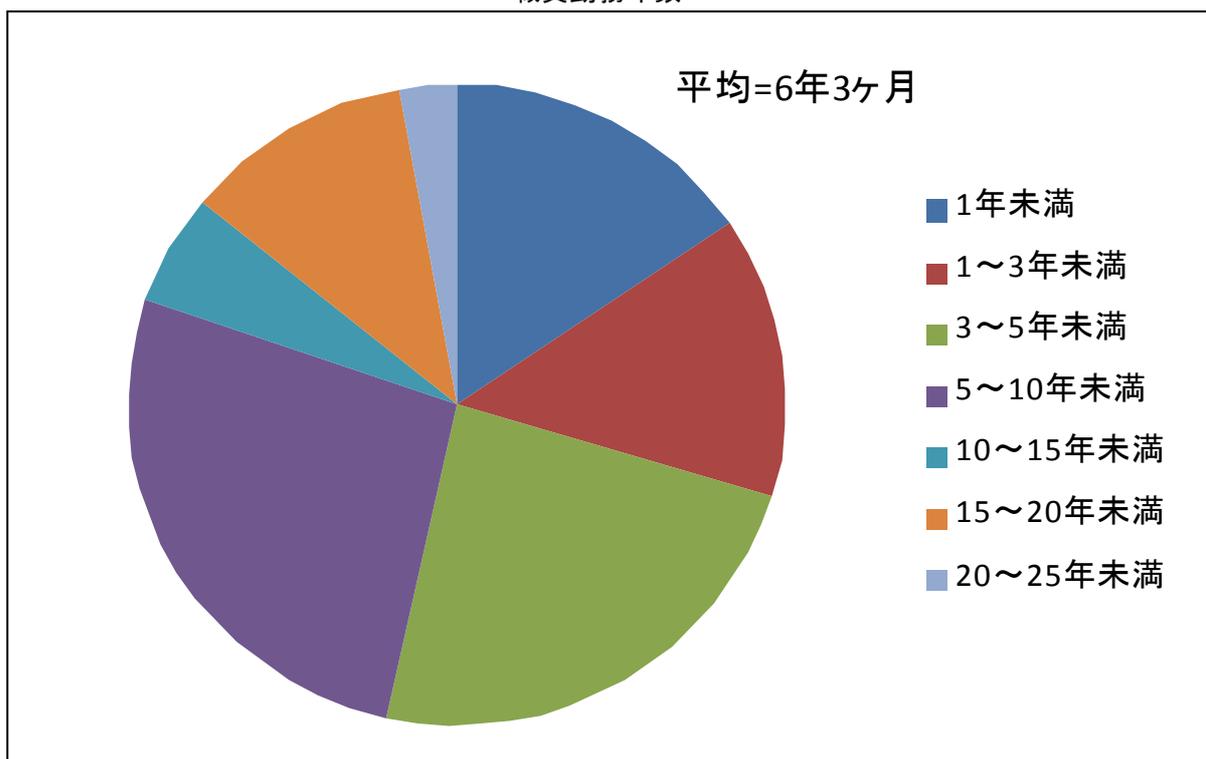
(2) 勤務年数

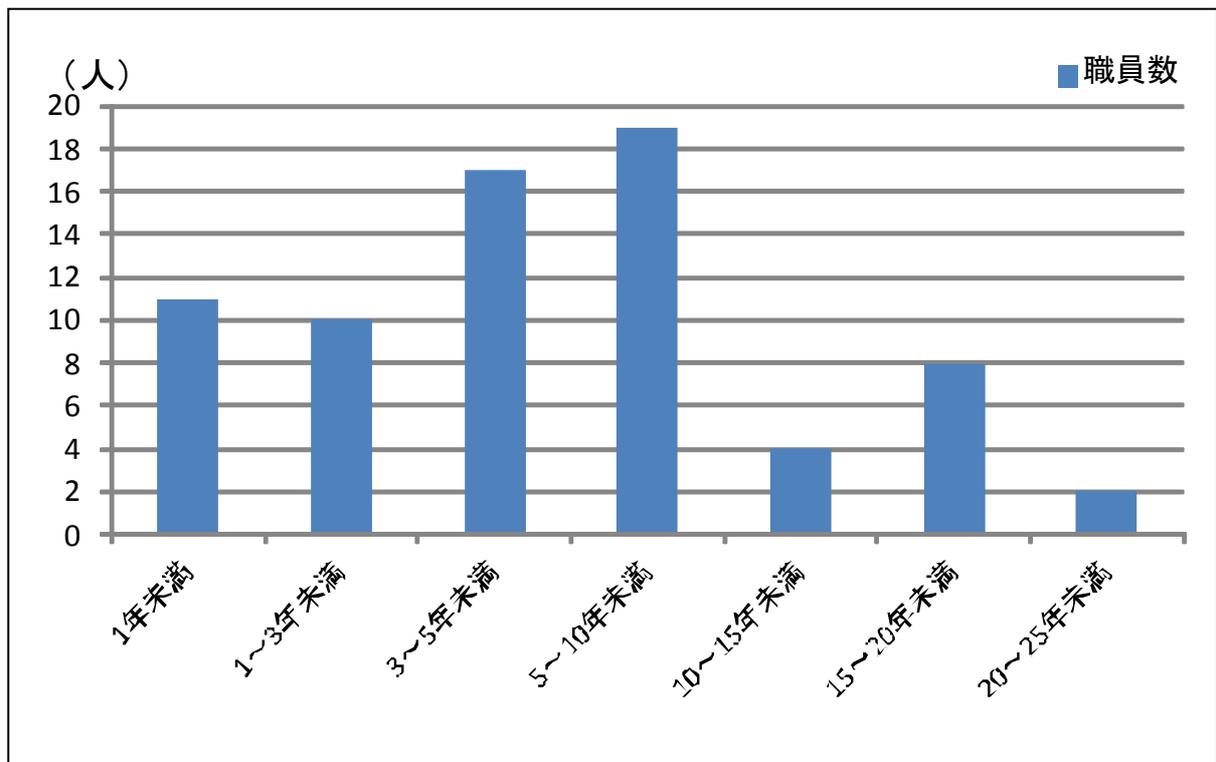
◎感想

- ・勤務年数 3～10 年が 50.7% を占める。
- ・勤務年数は人材確保の困難性を示す。

項目	合計	1年未満	1年～ 3年未満	3年～ 5年未満	5年～ 10年未満	10年～ 15年未満	15年～ 20年未満	20年～ 25年未満	25年～ 30年未満	30年以上	平均値
今回調査 職員数	71	11	10	17	19	4	8	2	0	0	6年3ヶ月
	100.0%	15.5%	14.1%	23.9%	26.8%	5.6%	11.3%	2.8%	0.0%	0.0%	
前回調査 職員数				前回資料にない項目							

職員勤務年数





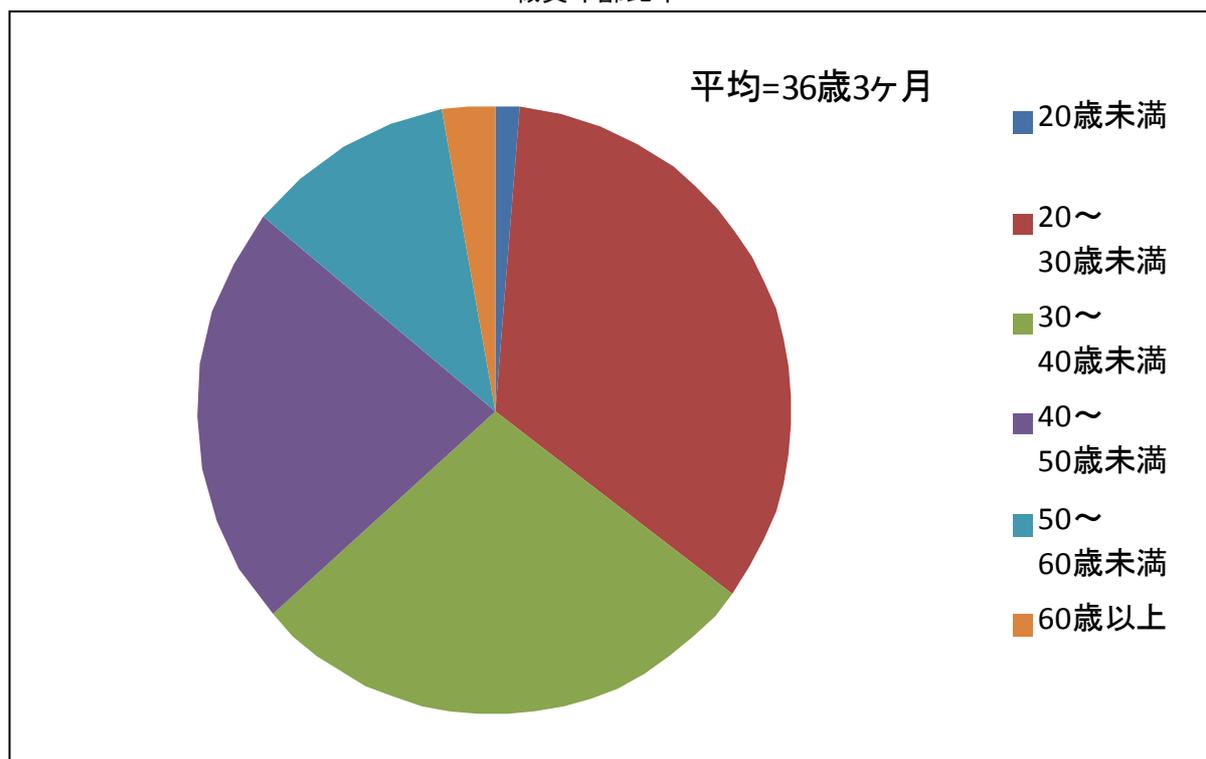
(3) 職員年齢

◎感想

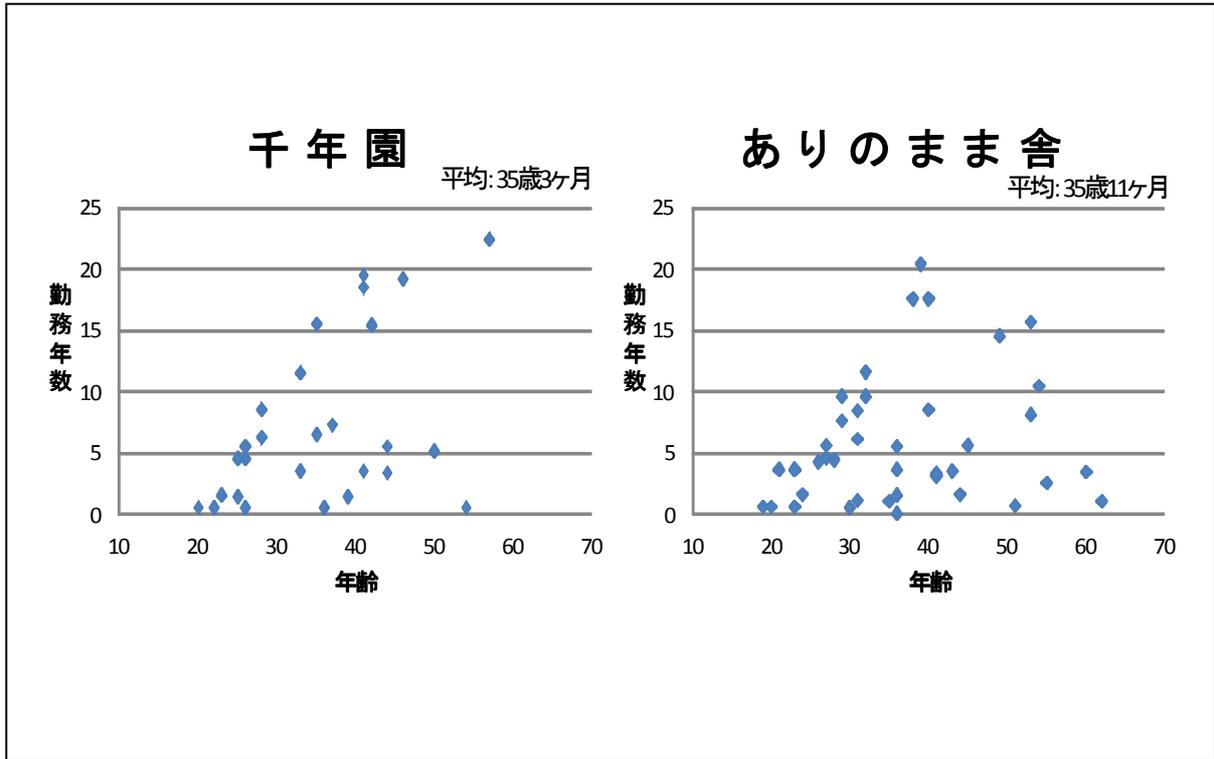
- ・ 20代～40代の割合は84.5%であり、20代の職員が多くなっている。
- ・ 年齢と勤務年数で見ると、15年を超えて長期間勤務している職員も多く現状及び今後の介護員不足を考えた場合、長く勤務する職員の増加が必要である。
- ・ 人員配置については、業務量から人員を割り出す（業務量変化と人員変化）。人数ではなく、業務時間で見るとべきか。

項目	合計	20歳未満	20～30歳未満	30～40歳未満	40～50歳未満	50～60歳未満	60歳以上						平均値
今回調査 職員数	71	1	24	20	16	8	2						36年3ヶ月
	100.0%	1.4%	33.8%	28.2%	22.5%	11.3%	2.8%						
前回調査 職員数	0			前回資料にない項目									
	0.0%												

職員年齢比率



年齢 vs 勤務年数



3) 利用者1人当たりの支援量（対象者を特定しないものも含む）

(1) 単純集計

◎感想

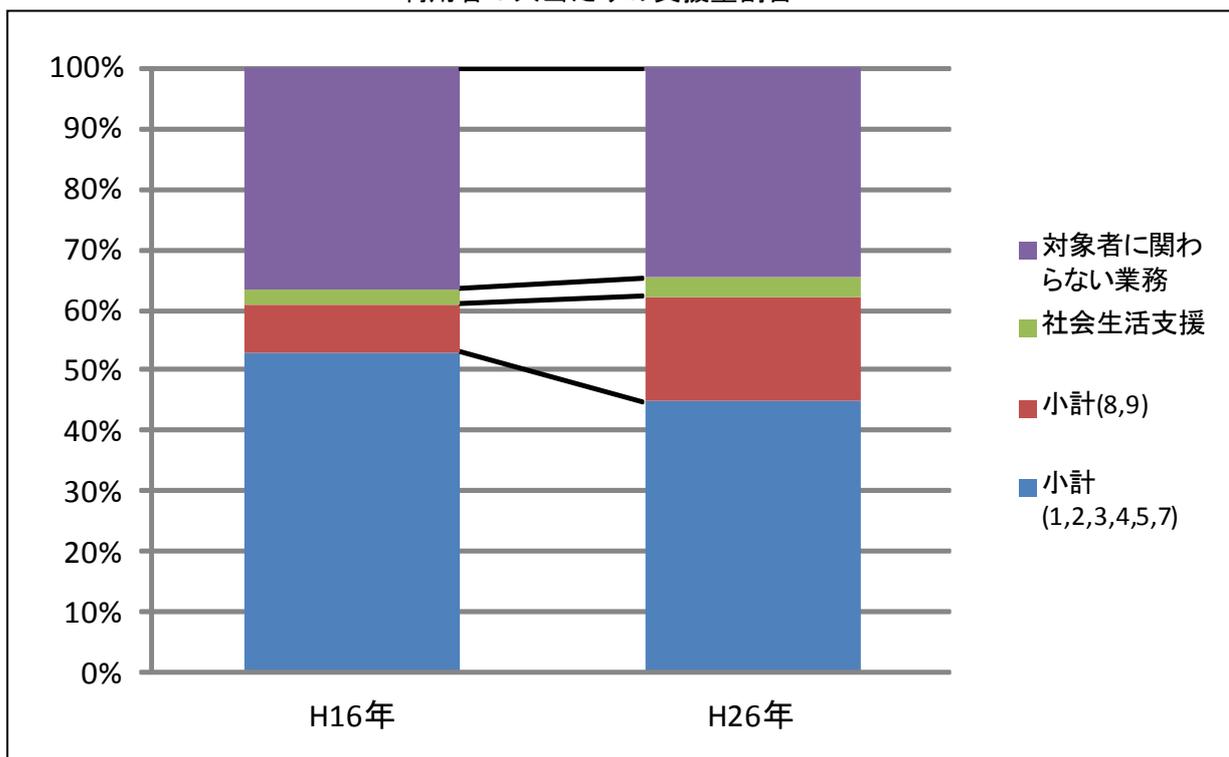
- ・ 入浴・清潔保持・移動・移乗・体位変換・食事・排泄と生活一般の支援が減少し医療・機能訓練等の医的ケア，社会生活・生活自立支援が増加している。
- ・ 一人あたりのケア量全体の変化からケア量が増えていること（全体量を計算）その内容の変化から重度化も読みとれる。
- ・ 支援量の総時間数が30.8分増え、特に医療分野（医療・機能訓練）の支援量が2倍に増えている。基本的な生活支援量は減少している。

(単位：分)

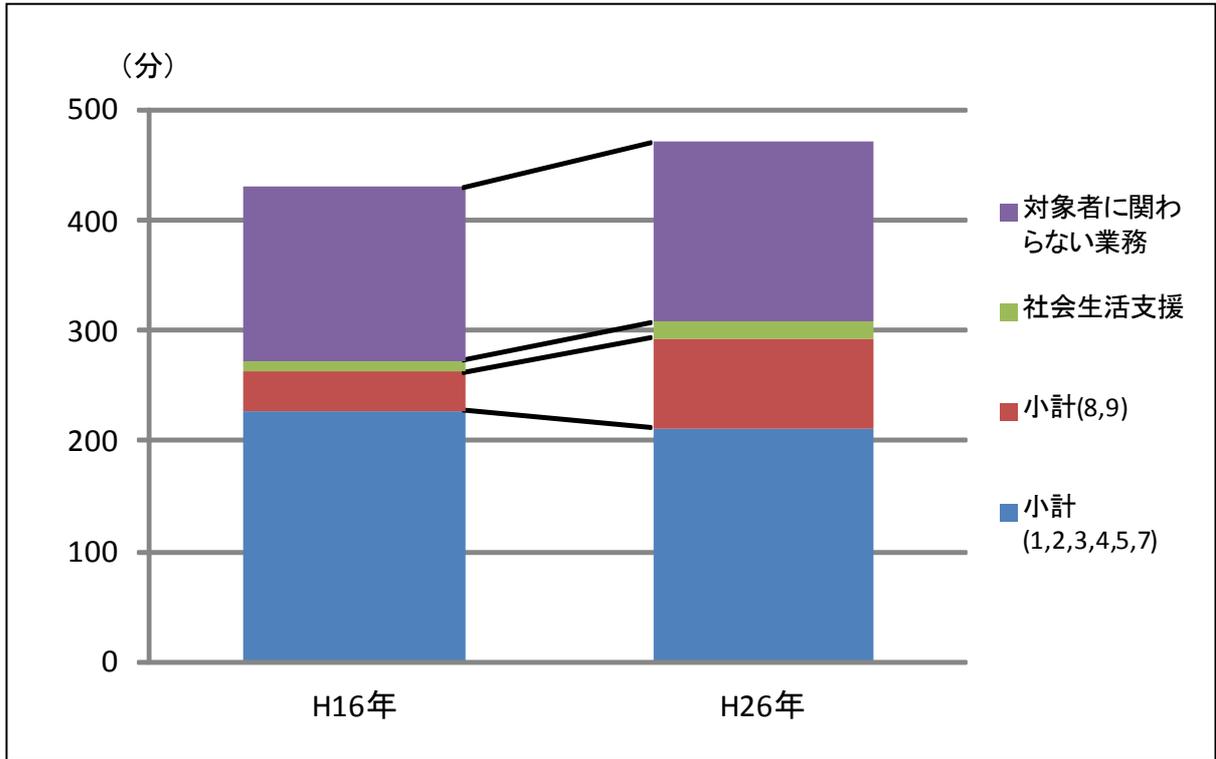
今回調査			前回調査		
項目	平均		平均		項目
利用者数	111		164		利用者数
合計	471.0	100.0%	429.6	100.0%	合計
小計(1・2・3・4・5・7)	211.4	44.9%	227.5	53.0%	B 専門的生活介助業務
1 入浴・清潔保持・整容・更衣	49.3	10.5%			
2 移動・移乗・体位交換	36.9	7.8%			
3 食事	57.2	12.2%			
4 排泄	54.0	11.5%			
5 生活自立支援	13.2	2.8%			
7 行動上の問題	0.8	0.2%			
小計(8・9)	81.7	17.4%	34.4	8.0%	C 治療・健康管理業務
8 医療	62.0	13.2%			
9 機能訓練	19.7	4.2%			
6 社会生活支援	14.1	3.0%	10.4	2.4%	D 社会参加支援業務
10 対象者に関わらない業務	163.8	34.8%	157.2	36.6%	A・E・Fの計

A：相談・ケアマネジメント業務
E：地域生活支援業務
F：その他の業務

利用者1人当たりの支援量割合



利用者 1 人当たりの支援量



(2)クロス集計（時間帯別）

◎感想

- ・どの時間帯においても医療に関わる支援量が増えている。
- ・8時～18時と18時～8時の支援量化されている。
- ・概ね、生活介護の時間帯の10時～18時と18時～10時の時間帯を比較すると1.3対1という数字が表れた。

68.4 (8:00～11:59 ケア量の半数) + 205.8 (12:00～17:59 ケア量) = 274.2

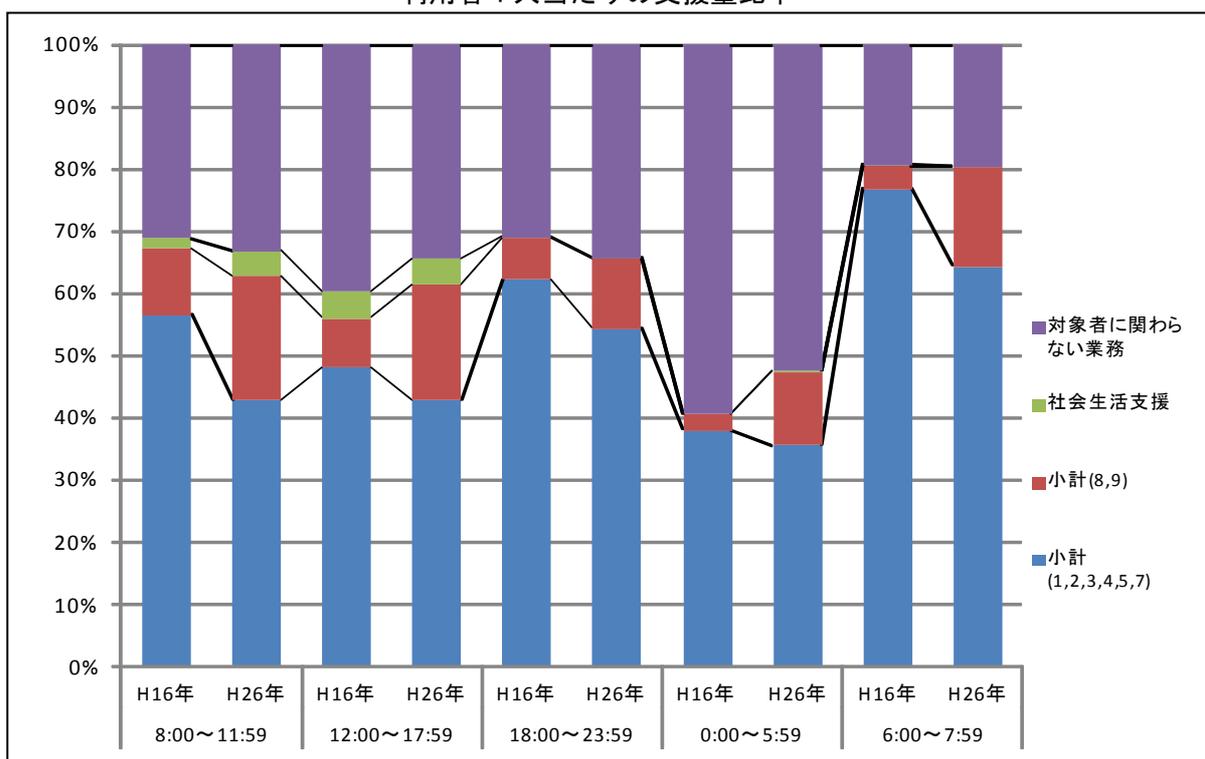
68.4 (8:00～11:59 ケア量の半数) + 128.4 (18:00～7:59 ケア量) = 196.8

274.2対196.8 = 約1.3対1

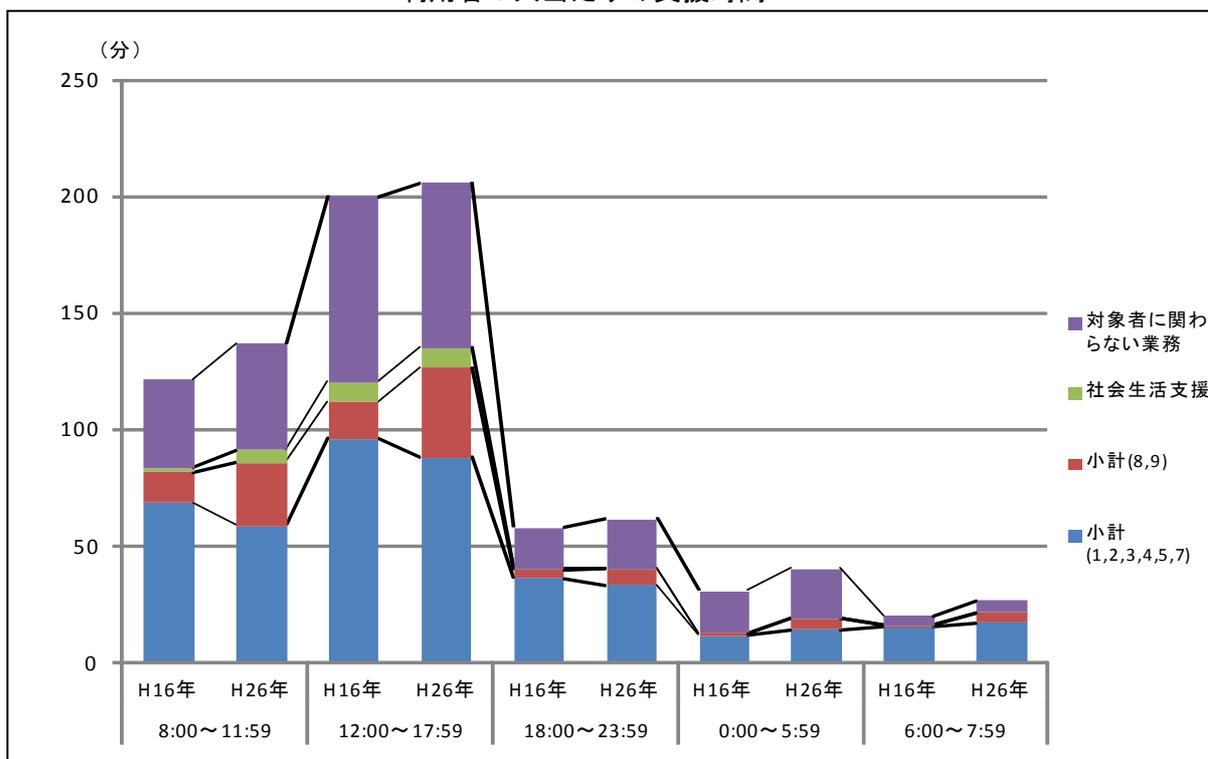
(単位：分)

時間帯	今回調査					前回調査療養平均					時間帯
	8時00分～11時59分	12時00分～17時59分	18時00分～23時59分	0時00分～5時59分	6時00分～7時59分	8時00分～11時59分	12時00分～17時59分	18時00分～23時59分	0時00分～5時59分	6時00分～7時59分	
利用者数	111	111	111	111	111	164	164	164	164	164	利用者数
合計	136.8	205.8	61.5	40.2	26.7	121.3	199.8	57.9	30.7	19.9	合計
	29.0%	43.7%	13.1%	8.5%	5.7%	28.2%	46.5%	13.5%	7.2%	4.6%	
小計(1・2・3・4・5・7)	58.6	87.9	33.4	14.3	17.2	68.5	96.1	36.0	11.6	15.3	B 専門的生活介護業務
1 入浴・清潔保持・整容・更衣	16.9	18.8	6.5	2.4	4.5						
2 移動・移乗・体位交換	9.7	14.3	5.6	3.6	3.7						
3 食事	15.4	29.1	8.3	0.5	3.9						
4 排泄	14.0	18.4	10.6	6.7	4.2						
5 生活自立支援	2.4	7.1	2.2	0.6	0.8						
7 行動上の問題	0.1	0.2	0.1	0.4	0.0						
小計(8・9)	27.3	38.5	6.9	4.7	4.3	13.0	15.9	3.9	0.8	0.7	C 治療・健康管理業務
8 医療	20.1	26.4	6.6	4.7	4.3						
9 機能訓練	7.1	12.1	0.3	0.1	0.0						
6 社会生活支援	5.5	8.4	0.1	0.0	0.0	1.9	8.5	0.1	0.0	0.0	D 社会参加支援業務
10 対象者に関わらない業務	45.4	70.9	21.1	21.1	5.2	37.8	79.4	17.9	18.2	3.9	A・E・Fの計

利用者1人当たりの支援量比率



利用者 1 人当たりの支援時間



4) 利用者1人当たりの支援量（対象者が特定された業務のみ）

(1) 単純集計

◎感想

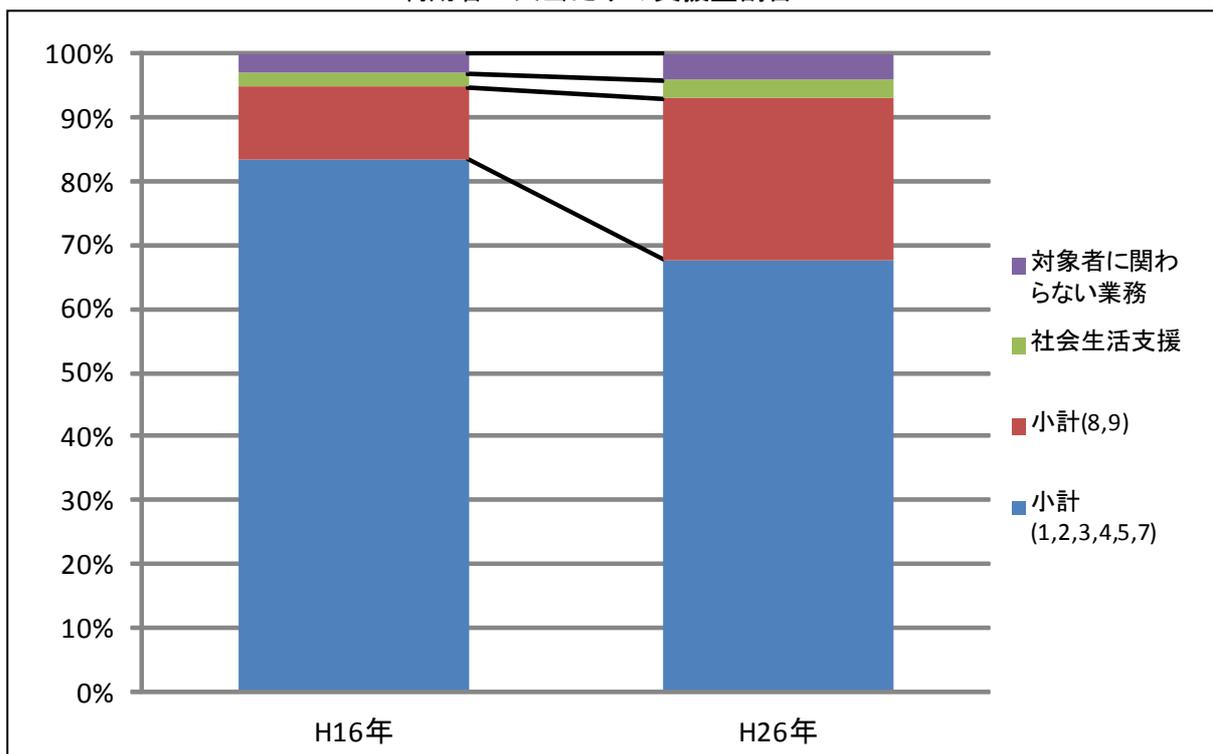
- ・対象者が特定された業務で集計すると、医療分野の支援量が増加し、基本的な生活支援量は減少傾向がより顕著に現れている。
- ・一人あたりのケア量全体の変化からケア量が増えていること（全体量を計算）その内容の変化から重度化も読める。

(単位：分)

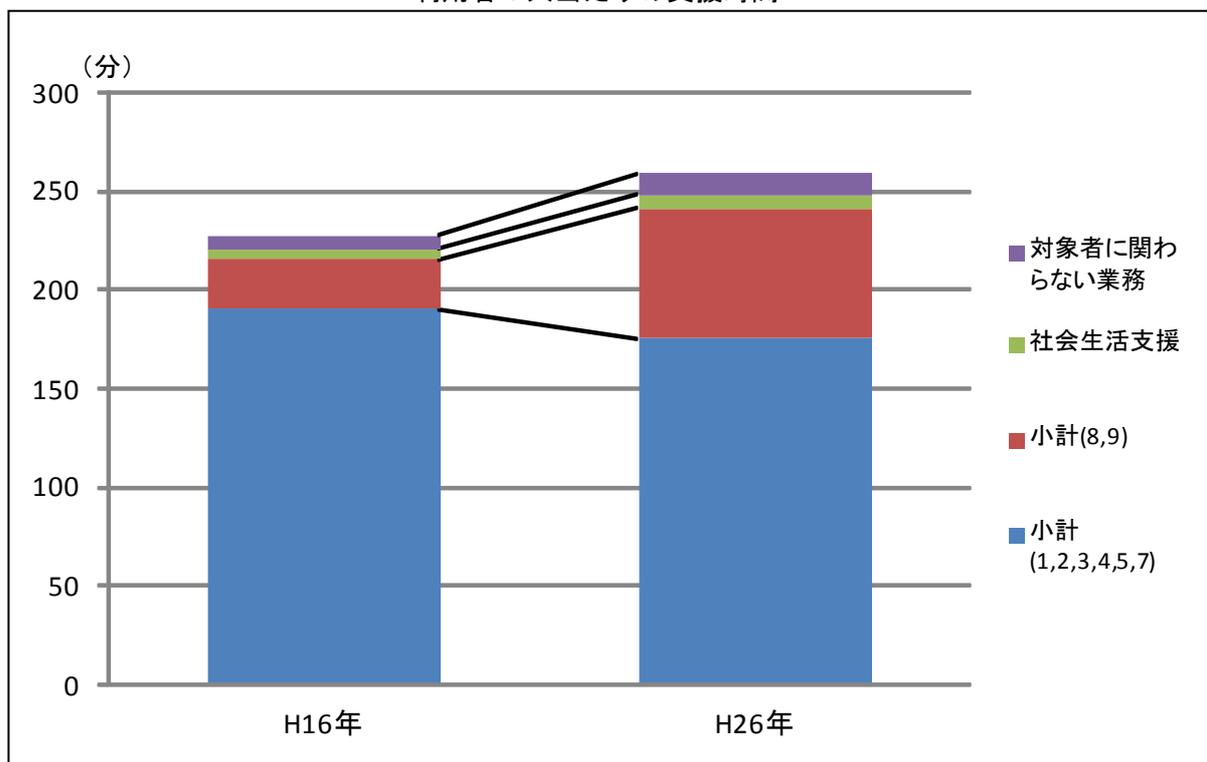
今回調査			前回調査		
項目	平均		平均		項目
利用者数	111		164		利用者数
合計	259.2	100.0%	227.8	100.0%	合計
小計(1・2・3・4・5・7)	175.4	67.7%	190.2	83.5%	B 専門的生活介助業務
1 入浴・清潔保持・整容・更衣	38.0	14.7%			
2 移動・移乗・体位交換	35.2	13.6%			
3 食事	41.8	16.1%			
4 排泄	50.4	19.4%			
5 生活自立支援	9.3	3.6%			
7 行動上の問題	0.8	0.3%			
小計(8・9)	65.7	25.3%	25.5	11.2%	C 治療・健康管理業務
8 医療	47.7	18.4%			
9 機能訓練	17.9	6.9%			
6 社会生活支援	7.2	2.8%	5.2	2.3%	D 社会参加支援業務
10 対象者に関わらない業務	10.8	4.2%	7.0	3.1%	A・E・Fの計

A：相談・ケアマネジメント業務
E：地域生活支援業務
F：その他の業務

利用者1人当たりの支援量割合



利用者 1 人当たりの支援時間



(2)利用者別支援量（2日間）

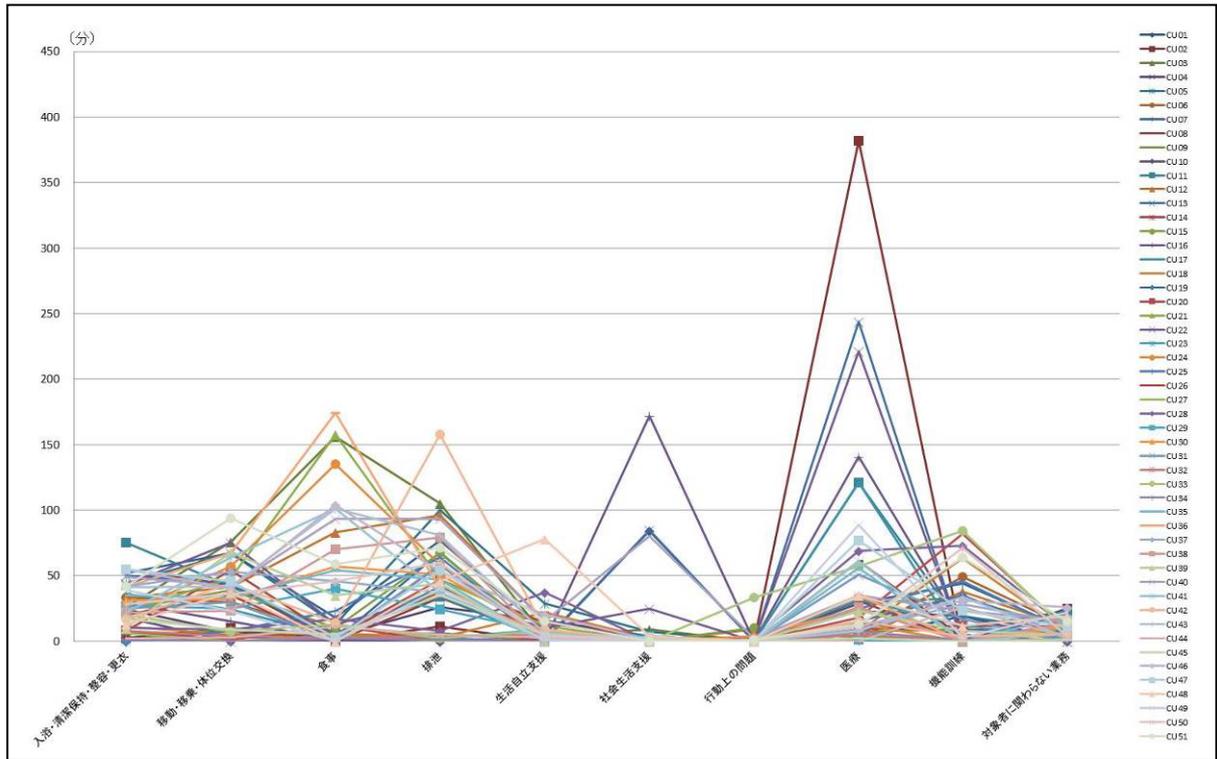
・千 年 園

(単位：分)

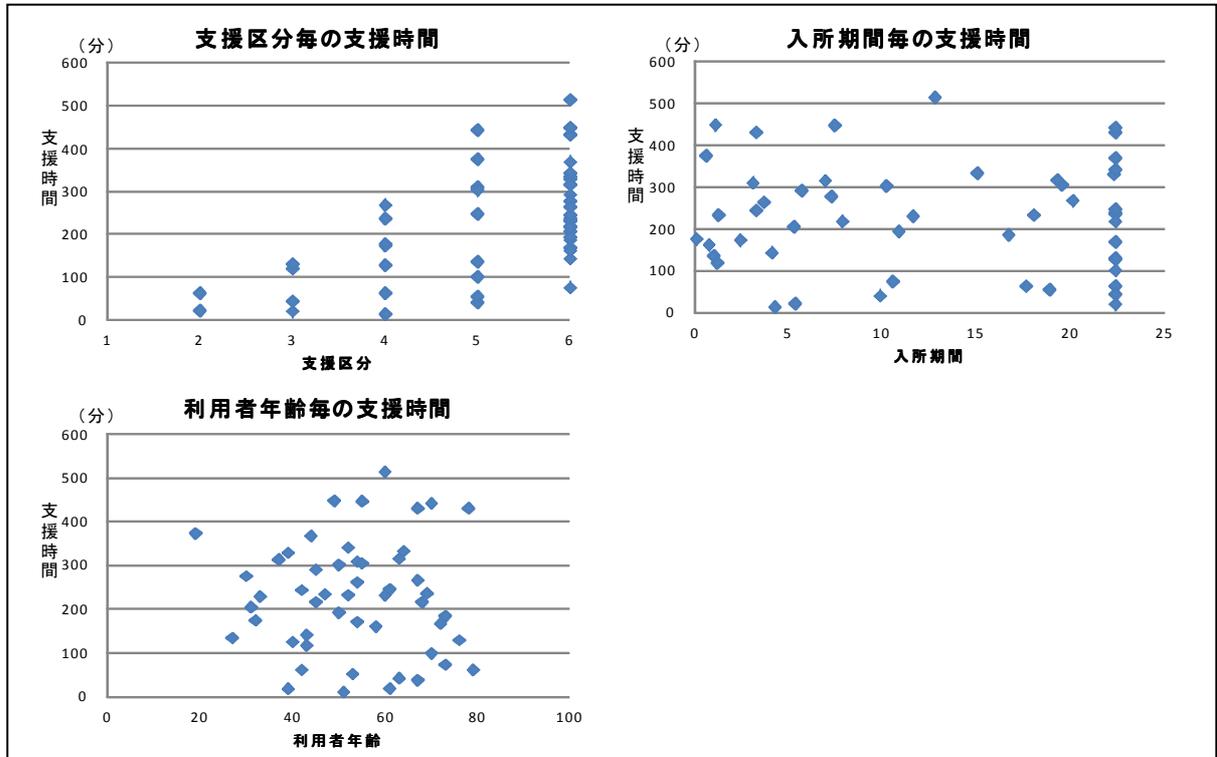
利用者	合計	1 入浴・清潔 保持・整容 ・更衣	2 移動・移乗 ・体位交換	3 食事	4 排泄	5 生活自立支 援	6 社会生活支 援	7 行動上の問 題	8 医療	9 機能訓練	10 対象者に関 わらない業 務
CU01	118	3	8	1	0	1	84	0	2	19	0
CU02	431	2	10	0	11	0	1	0	382	0	25
CU03	447	26	76	156	105	4	9	0	29	33	9
CU04	100	24	7	4	26	16	4	0	14	5	0
CU05	309	44	67	13	100	29	7	0	23	19	7
CU06	172	33	30	6	37	1	0	0	5	49	11
CU07	305	52	67	18	77	8	1	0	29	44	9
CU08	205	55	43	0	33	3	0	0	61	3	7
CU09	39	1	10	4	6	0	0	0	7	9	2
CU10	20	18	0	1	0	0	0	0	1	0	0
CU11	314	75	42	6	34	1	2	0	121	10	23
CU12	329	33	41	83	96	15	0	9	3	38	11
CU13	514	50	44	1	68	0	85	0	244	0	22
CU14	142	20	35	0	42	1	0	0	31	0	13
CU15	168	24	39	10	67	1	0	10	4	0	13
CU16	431	29	15	1	58	0	172	0	141	9	6
CU17	237	36	24	4	41	1	0	0	121	0	10
CU18	126	11	5	6	3	22	2	0	7	63	7
CU19	62	0	3	3	2	0	1	0	15	35	3
CU20	161	8	54	3	47	14	3	0	9	12	11
CU21	333	23	48	158	47	12	0	0	35	0	10
CU22	442	43	75	13	34	10	25	0	221	0	21
CU23	62	1	0	3	2	9	0	0	32	12	3
CU24	302	22	57	135	58	1	0	3	13	0	13
CU25	175	0	8	23	64	1	0	0	25	46	8
CU26	130	7	1	12	0	1	0	0	18	82	9
CU27	19	6	0	4	0	0	0	0	7	0	2
CU28	235	10	9	17	8	37	0	2	69	73	10
CU29	135	27	25	40	24	7	4	0	1	0	7
CU30	217	31	32	57	51	6	0	4	25	0	11
CU31	185	25	30	1	59	2	0	0	51	17	0
CU32	43	8	4	3	4	5	0	0	5	0	14
CU33	232	20	7	13	2	8	0	33	57	84	8
CU34	12	1	0	2	1	0	0	0	7	1	0
CU35	246	35	33	54	47	0	2	0	56	0	19
CU36	368	41	67	174	40	5	0	0	35	0	6
CU37	230	42	53	46	37	1	0	0	9	28	14
CU38	233	22	23	70	79	0	0	0	26	0	13
CU39	193	10	68	35	44	0	0	0	23	8	5
CU40	448	49	42	93	93	15	80	2	35	23	16
CU41	291	22	64	101	37	0	0	0	61	0	6
CU42	267	17	44	14	158	9	1	0	15	4	5
CU43	316	41	42	101	81	6	0	0	8	34	3
CU44	53	2	3	11	5	3	0	0	0	26	3
CU45	74	17	9	5	35	5	0	0	2	0	1
CU46	341	55	40	104	53	20	1	0	11	31	26
CU47	276	55	46	3	54	4	3	0	77	23	11
CU48	244	13	37	0	46	78	4	0	35	12	19
CU49	217	39	23	0	40	1	0	0	89	3	22
CU50	262	28	36	46	60	4	1	0	12	71	4
CU51	374	42	94	59	71	15	0	1	13	64	15
計	11,585	1,298	1,640	1,717	2,187	382	492	64	2,322	990	493
一人平均時間	227.2	25.5	32.2	33.7	42.9	7.5	9.6	1.3	45.5	19.4	9.7
	100.0%	11.2%	14.2%	14.8%	18.9%	3.3%	4.3%	0.6%	20.0%	8.6%	4.3%

千年園

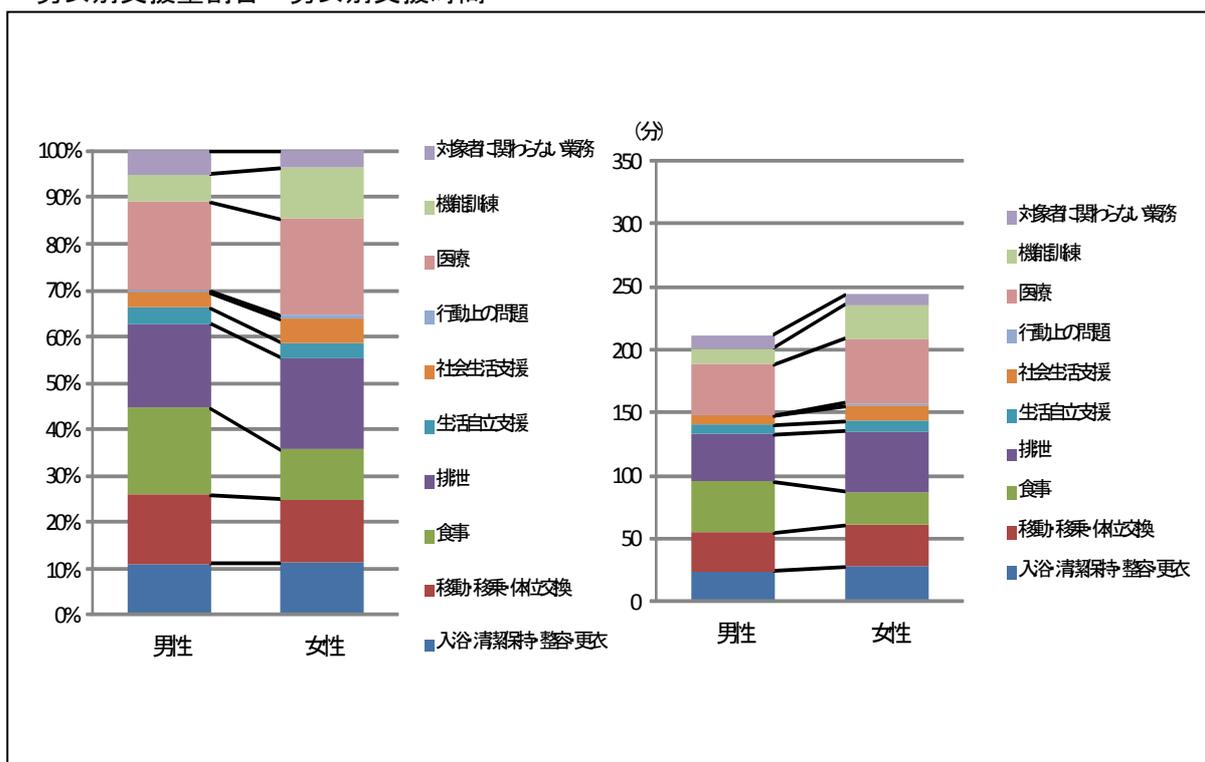
利用者 1 人毎の介護時間



支援区分毎の支援時間・入所期間毎の支援時間・利用者年齢毎の支援時間



男女別支援量割合・男女別支援時間



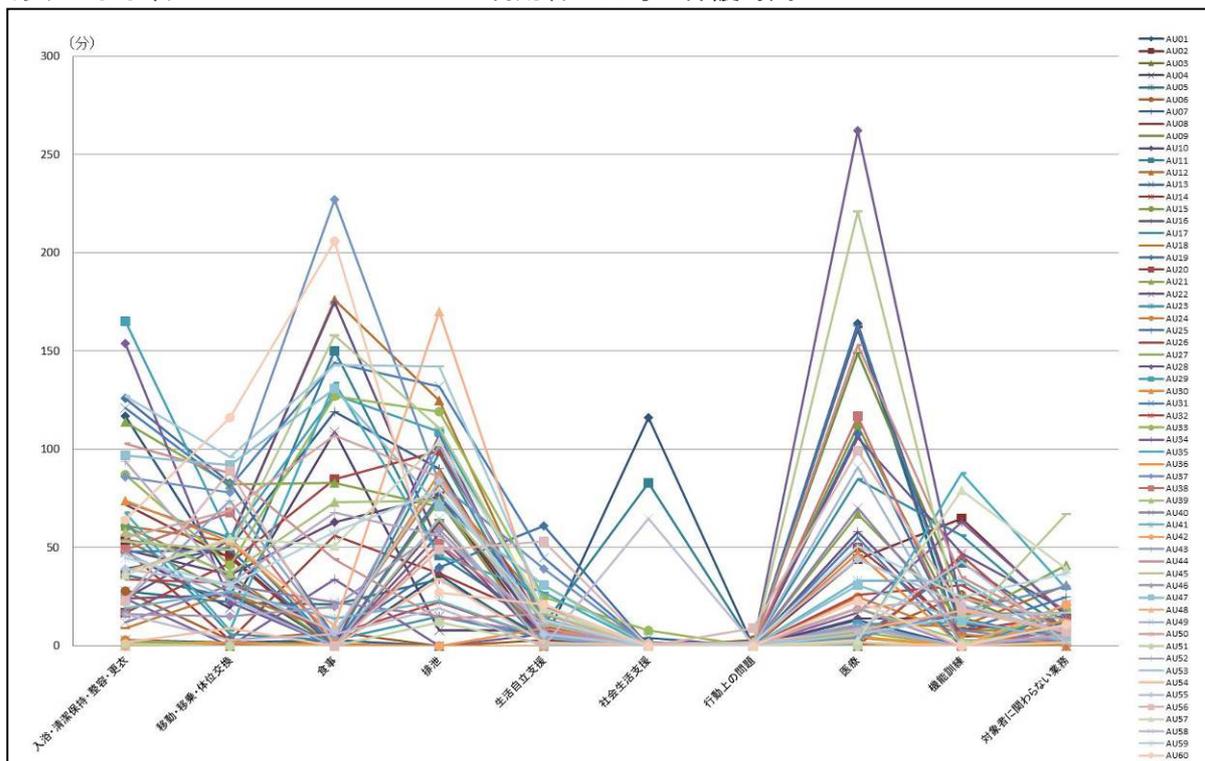
・ありのまま舎

(単位：分)

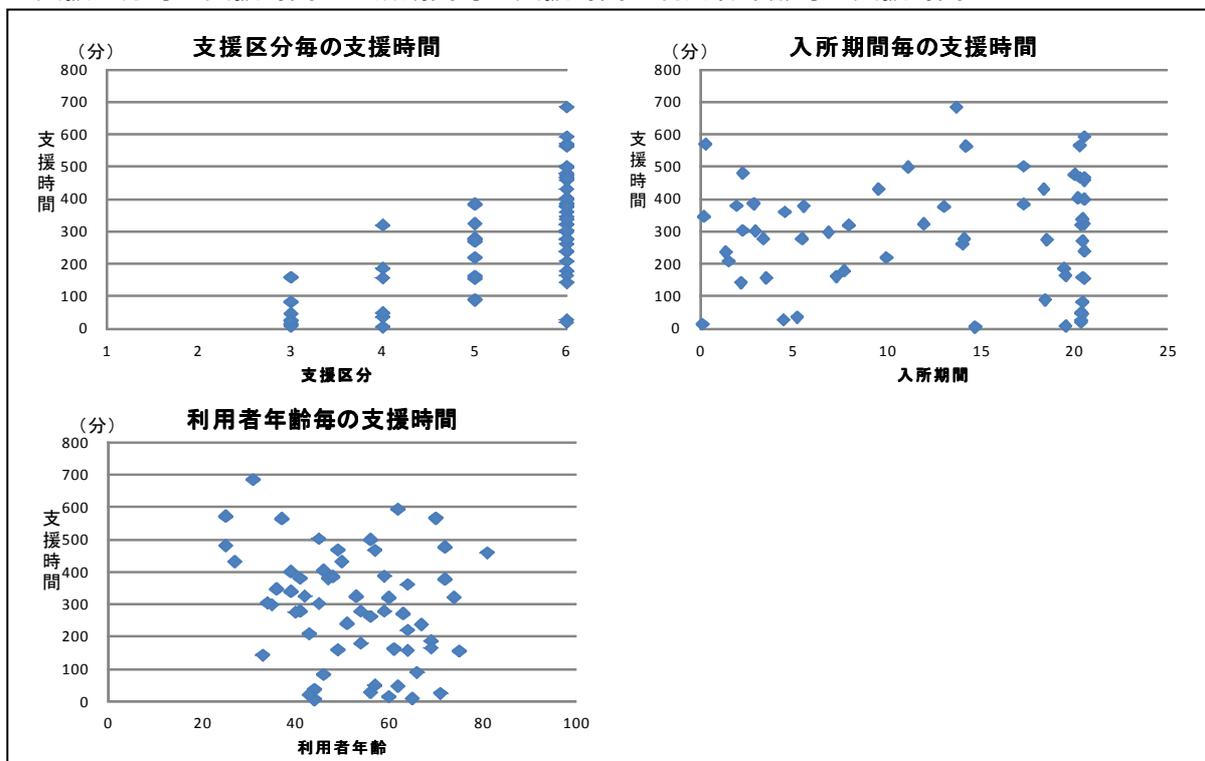
利用者	合計	1 入浴・清潔 保持・整容 ・更衣	2 移動・移乗 ・体位交換	3 食事	4 排泄	5 生活自立支 援	6 社会生活支 援	7 行動上の問 題	8 医療	9 機能訓練	10 対象者に関 わらない業 務
AU01	482	117	34	0	36	2	116	0	164	0	13
AU02	303	54	46	0	76	2	1	0	44	65	15
AU03	7	2	0	3	0	0	0	0	0	0	2
AU04	210	48	19	109	8	8	2	0	11	0	5
AU05	279	28	22	21	34	4	0	0	161	0	9
AU06	84	28	3	7	0	3	0	3	4	26	10
AU07	325	39	50	119	90	2	0	0	13	0	12
AU08	362	72	45	0	63	3	0	0	162	11	6
AU09	322	54	27	0	64	0	0	0	149	25	3
AU10	263	49	36	63	76	6	2	0	14	14	3
AU11	405	36	25	150	46	11	83	0	3	42	9
AU12	477	61	53	176	125	10	0	0	11	10	31
AU13	15	3	2	3	0	0	4	0	0	0	3
AU14	180	49	3	56	37	13	0	0	1	0	21
AU15	299	61	36	0	74	0	0	0	112	8	8
AU16	378	24	54	175	51	5	0	0	58	5	6
AU17	381	73	55	0	98	2	1	0	85	56	11
AU18	188	9	27	7	82	20	0	0	10	16	17
AU19	432	126	83	5	40	61	0	0	108	1	8
AU20	326	17	42	85	99	10	0	0	50	8	15
AU21	503	114	82	83	71	31	1	0	67	13	41
AU22	279	24	26	0	57	1	0	0	106	47	18
AU23	91	63	6	3	15	4	0	0	0	0	0
AU24	37	3	1	1	0	0	0	0	25	6	1
AU25	388	48	49	0	76	19	0	0	163	8	25
AU26	158	34	32	6	22	4	0	0	26	31	3
AU27	10	2	2	0	0	0	1	0	4	0	1
AU28	572	154	22	0	107	0	0	0	262	20	7
AU29	500	165	55	128	109	14	0	0	11	12	6
AU30	272	74	53	5	88	5	0	0	47	0	0
AU31	594	121	81	144	132	45	0	0	55	0	16
AU32	48	0	1	0	0	0	0	1	0	46	0
AU33	432	87	41	127	119	25	8	0	7	0	18
AU34	160	24	0	34	0	6	0	0	17	63	16
AU35	401	68	8	134	46	27	0	0	1	88	29
AU36	29	0	2	0	0	9	0	0	5	0	13
AU37	565	86	78	227	83	39	0	0	4	18	30
AU38	305	49	68	0	52	11	0	0	117	0	8
AU39	279	58	37	73	74	12	0	0	19	3	3
AU40	166	12	31	22	15	6	0	0	70	8	2
AU41	156	19	28	14	23	4	0	0	33	33	2
AU42	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21
AU43	221	23	74	4	102	5	0	0	11	0	2
AU44	460	103	88	44	14	16	0	0	153	35	7
AU45	686	53	49	158	111	17	0	0	221	10	67
AU46	144	16	15	20	59	7	2	1	19	0	5
AU47	469	97	92	131	71	31	0	0	31	13	3
AU48	321	38	54	10	170	13	1	2	8	18	7
AU49	238	47	24	0	65	0	0	0	91	0	11
AU50	380	55	69	107	86	6	1	0	19	24	13
AU51	26	1	0	0	12	1	1	0	0	1	10
AU52	276	94	32	68	56	11	0	0	9	0	6
AU53	567	127	96	143	142	21	0	0	6	15	17
AU54	51	2	9	0	34	2	0	0	2	0	2
AU55	241	39	31	7	84	6	0	2	44	21	7
AU56	348	23	89	0	49	53	0	9	99	19	7
AU57	386	36	55	51	104	19	0	0	3	79	39
AU58	163	16	3	6	19	0	65	1	8	43	2
AU59	340	45	31	58	79	13	0	1	51	25	37
AU60	468	64	116	206	27	21	0	0	23	0	11
計	17,469	3,034	2,292	2,993	3,472	666	289	20	2,997	986	720
一人平均時間	291.2	50.6	38.2	49.9	57.9	11.1	4.8	0.3	50.0	16.4	12.0
	100.0%	17.4%	13.1%	17.1%	19.9%	3.8%	1.7%	0.1%	17.2%	5.6%	4.1%

ありのまま舎

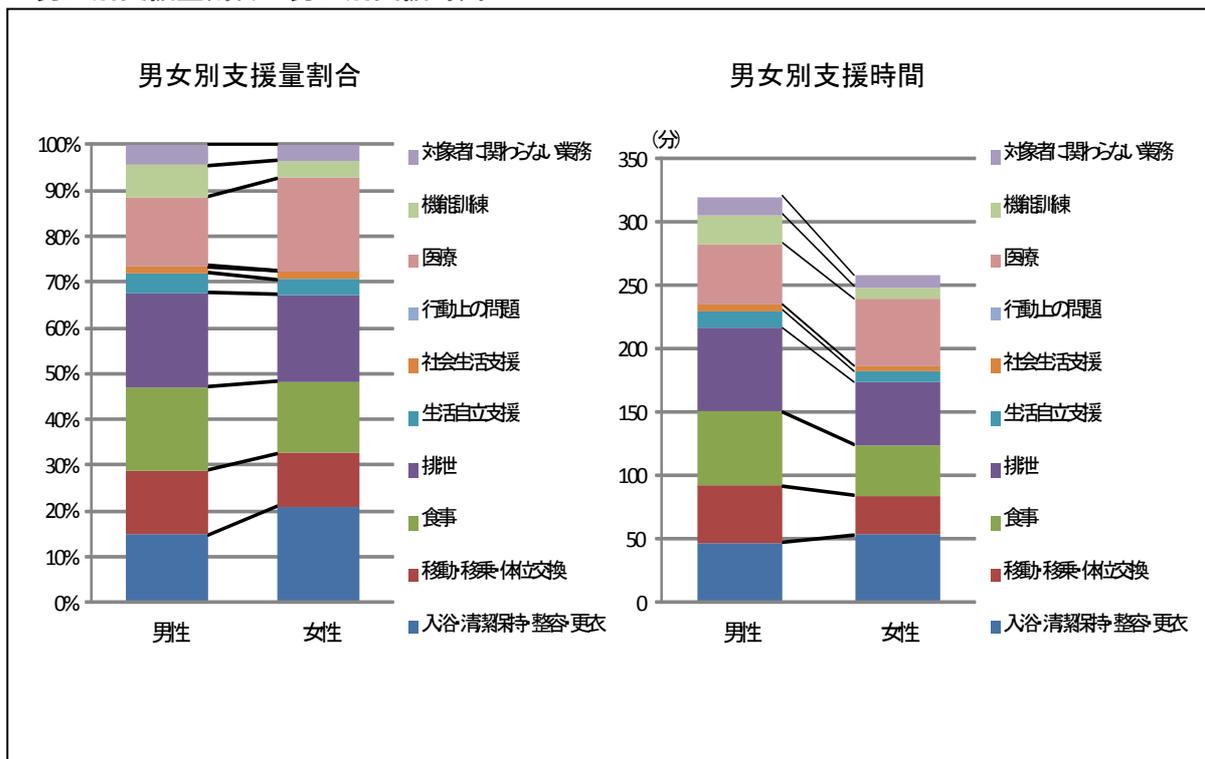
利用者 1 人毎の介護時間



支援区分毎の支援時間・入所期間毎の支援時間・利用者年齢毎の支援時間



男女別支援量割合・男女別支援時間



(3)クロス集計

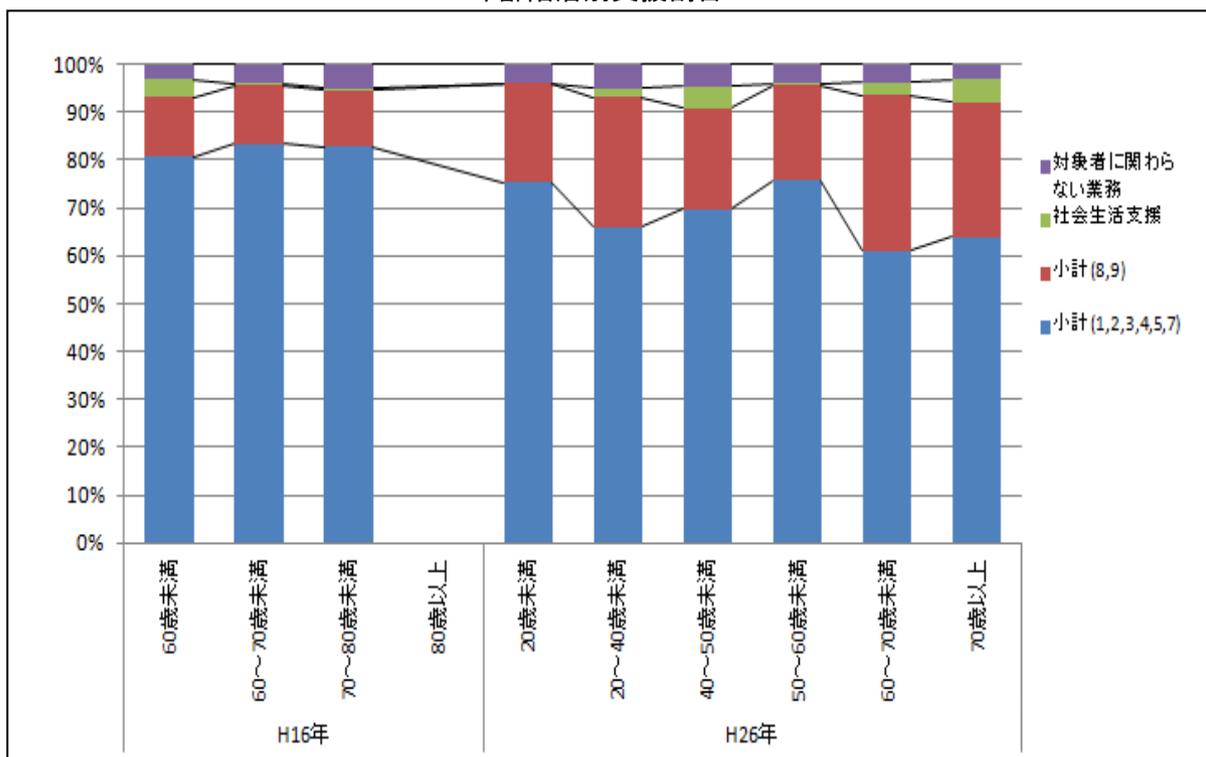
①年齢階層別

◎感想

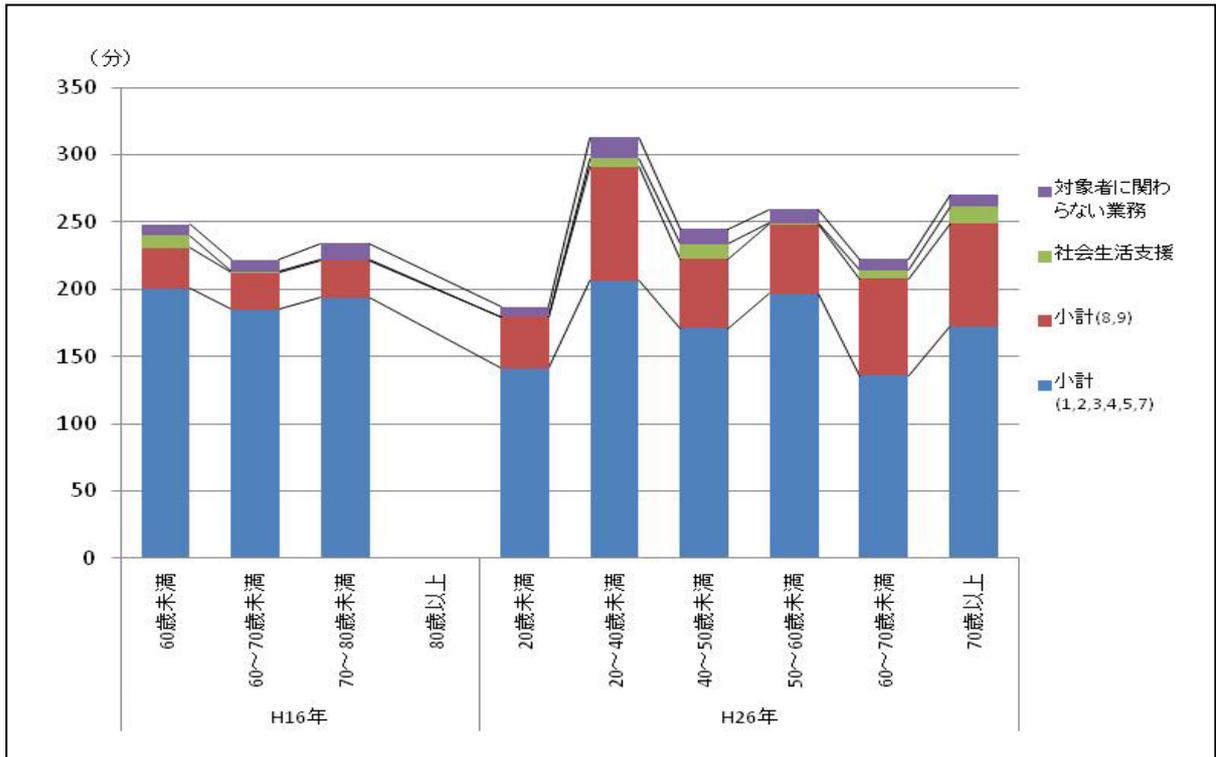
・年齢階層別でみると、60歳以上から医療分野の支援量が増え、総支援時間数も増えている。

利用者年齢	今回調査						前回調査療養平均				利用者年齢
	20歳未満	20歳～40歳未満	40歳～50歳未満	50歳～60歳未満	60歳～70歳未満	70歳以上	60歳未満	60歳～70歳未満	70歳～80歳未満	80歳以上	
利用者数	1	19	26	24	26	15	126	36	2	0	利用者数
合計	187.0	313.1	244.6	259.4	222.3	269.9	238.7	220.7	233.5	0.0	合計
	12.5%	20.9%	16.4%	17.3%	14.9%	18.0%	34.5%	31.9%	33.7%	0.0%	
小計(1・2・3・4・5・7)	141.0	206.4	170.7	196.7	135.9	172.4	200.4	184.9	193.5	0.0	B 専門的生活 介助業務
1 入浴・清潔保持・整容・更衣	21.0	52.8	33.1	39.0	30.4	38.4					
2 移動・移乗・体位交換	47.0	37.5	32.5	41.8	27.6	35.7					
3 食事	29.5	45.7	50.8	50.2	22.2	42.5					
4 排泄	35.5	58.4	40.8	55.4	48.6	48.3					
5 生活自立支援	7.5	10.8	13.0	10.1	5.5	6.8					
7 行動上の問題	0.5	1.1	0.5	0.2	1.5	0.6					
小計(8・9)	38.5	84.8	51.5	51.5	71.8	76.1	30.4	27.1	28.0	0.0	C 治療・健康 管理業務
8 医療	6.5	67.0	27.8	34.9	60.1	59.5					
9 機能訓練	32.0	17.8	23.7	16.5	11.8	16.7					
6 社会生活支援	0.0	6.3	11.3	1.0	6.2	12.6	9.3	1.2	0.5	0.0	D 社会参加支 援業務
10 対象者に関わらない業務	7.5	15.6	11.1	10.3	8.3	8.7	7.9	8.7	12.0	0.0	A・E・Fの 計

年齢階層別支援割合



年齢階層別支援時間



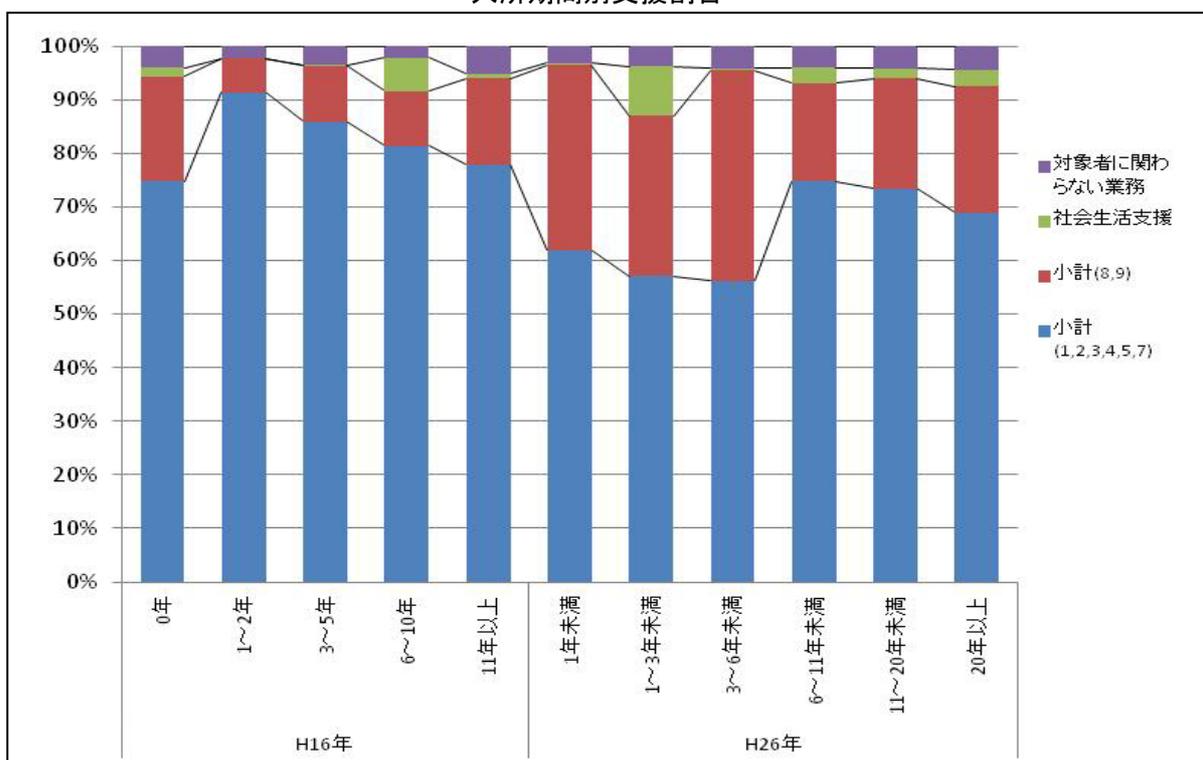
②入所期間別（1人あたりの支援時間）

◎感想

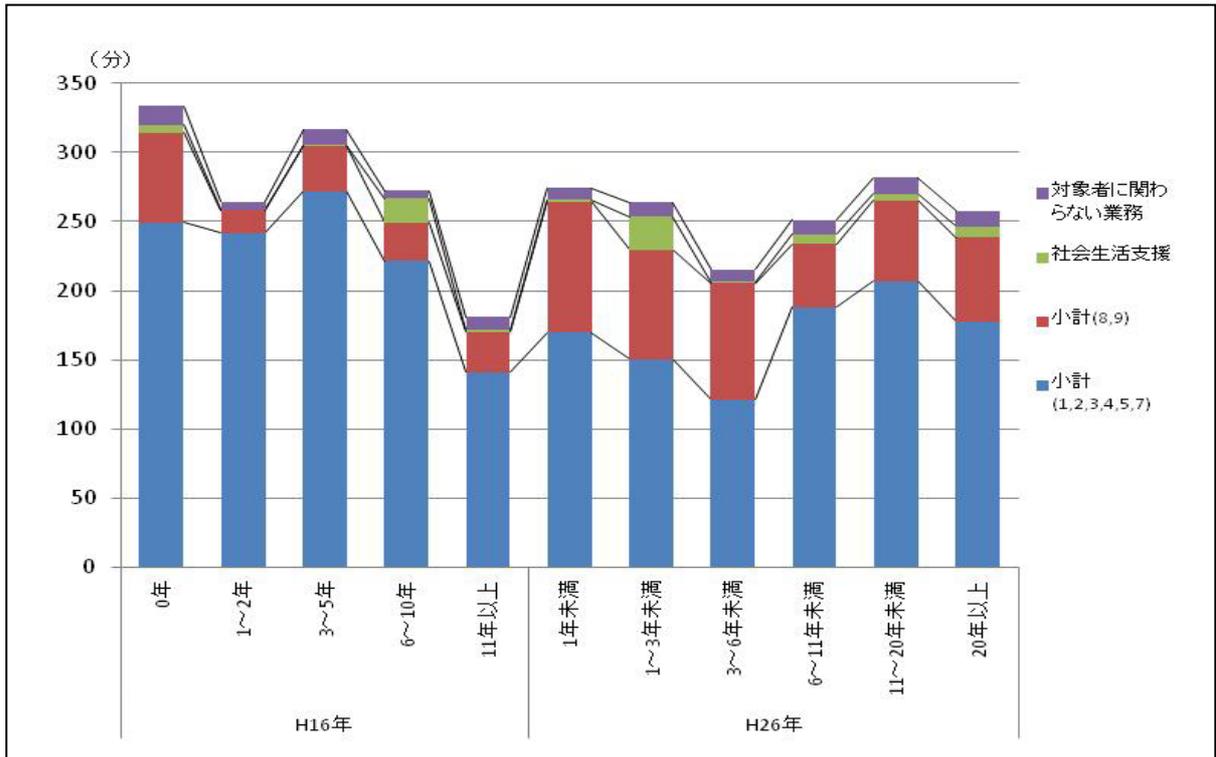
- ・ 支援項目毎の割合は入所期間に左右されるものではない。
 - ・ 総支援時間については、入所期間での有意差はほとんどない。しかし、医療分野のみに着目すると、入所6年以上から総支援時間に占める割合が40%台と増えている。
- また前回調査と比較すると、入所期間の違いによる総支援時間の差がなくなり、入所期間を問わず支援を受けている。

入所期間	今回調査						前回調査療養平均					入所期間
	1年未満	1～3年未満	3～6年未満	6～11年未満	11年～20年未満	20年以上	0年	1～2年	3～5年	6～10年	11年以上	
利用者数	6	13	16	14	25	37	5	8	21	63	67	利用者数
合計	274.2	263.7	215.3	251.0	281.9	257.8	327.8	264.4	316.1	255.2	179.5	合計
	17.8%	17.1%	14.0%	16.3%	18.3%	16.7%	24.4%	19.7%	23.5%	19.0%	13.4%	
小計（1・2・3・4・5・7）	169.7	150.3	121.1	187.9	207.0	177.7	249.2	241.6	271.8	221.7	140.9	B 専門的生活 介助業務
1 入浴・清潔保持・整容・更衣	38.3	41.5	26.7	38.1	43.4	36.6						
2 移動・移乗・体位交換	44.8	30.58	30.3	38.3	38.5	32.4						
3 食事	14.7	23.4	18.7	38.4	59.8	50.0						
4 排泄	56.3	45.0	37.0	66.9	55.8	47.4						
5 生活自立支援	13.8	6.4	8.3	5.7	9.5	10.4						
7 行動上の問題	1.7	3.6	0.0	0.4	0.0	0.9						
小計（8・9）	94.8	78.9	84.4	45.9	58.1	60.7	65.2	16.8	33.1	27.8	29.2	C 治療・健康 管理業務
8 医療	68.0	53.4	70.1	34.8	42.3	40.1						
9 機能訓練	26.8	25.6	14.4	11.1	15.8	20.6						
6 社会生活支援	1.2	24.4	0.8	7.0	5.0	8.2	5.6	0.1	0.5	17.0	1.6	D 社会参加支 援業務
10 対象者に関わらない業務	8.5	10.0	9.0	10.2	11.9	11.2	13.4	6.0	11.2	5.8	9.3	A・E・Fの 計

入所期間別支援割合



入所期間別支援時間



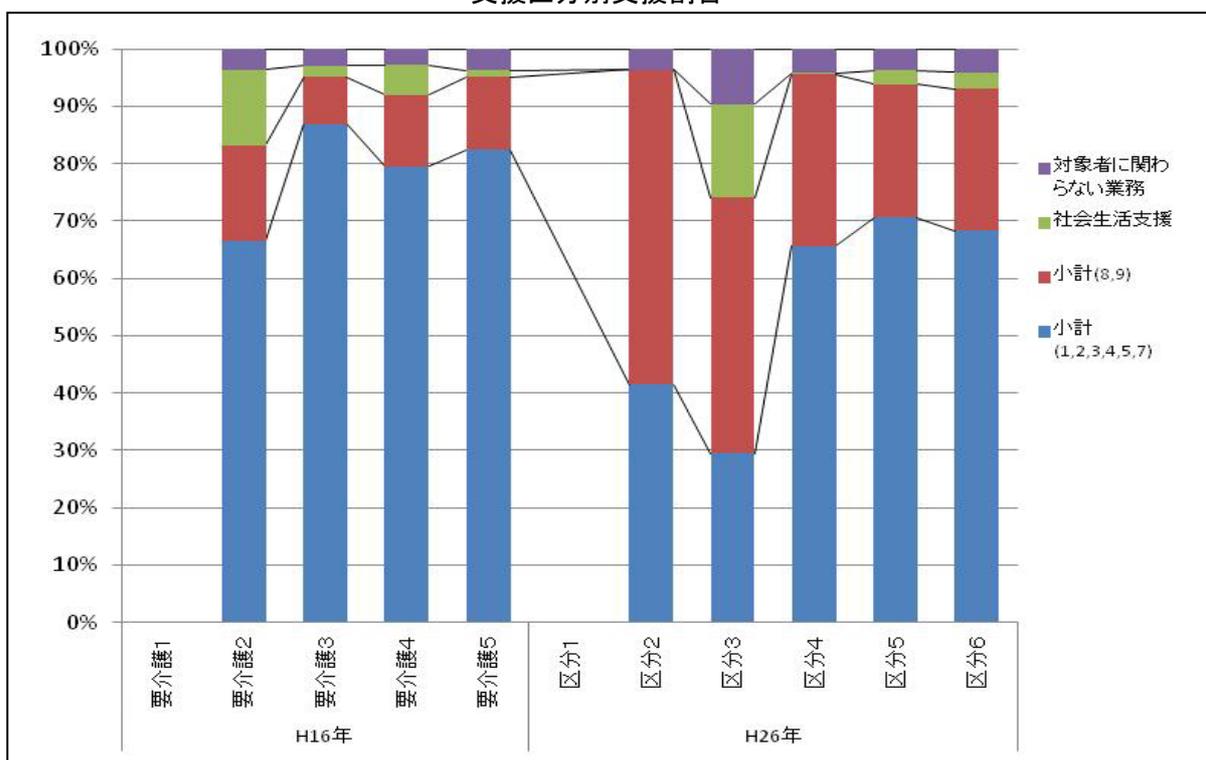
③支援区分別（1人あたりの支援時間）

◎感想

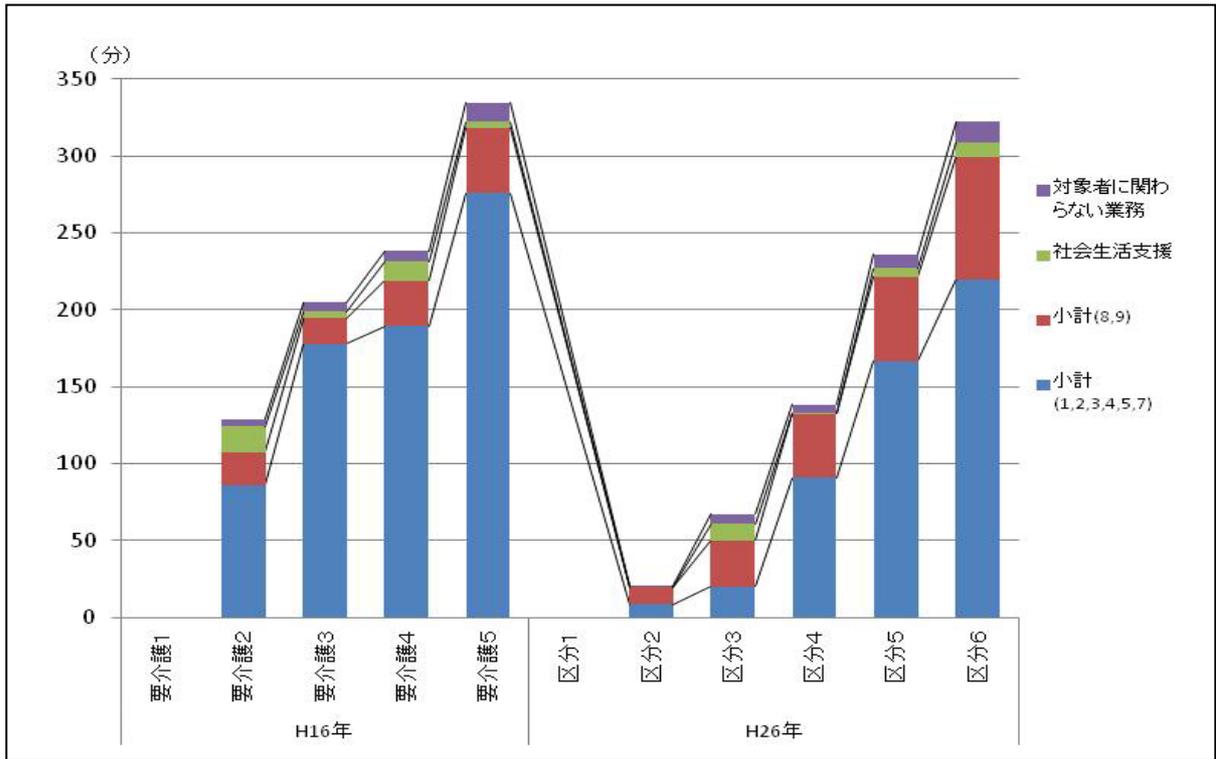
- ・支援区分が高くなると支援時間が長くなる。
- ・区分があがるに伴い支援量も増えている。特に区分3（8.6%）と区分4（17.7%）では、支援量はほぼ2倍に増えている。

支援区分	今回調査						前回調査療養平均					介護区分
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
利用者数	0	2	10	13	19	67	0	25	31	33	65	利用者数
合計	0.0	20.5	67.3	138.4	236.0	321.9	0.0	112.0	200.6	225.6	330.9	合計
	0.0%	2.6%	8.6%	17.7%	30.1%	41.1%	0.0%	12.9%	23.1%	26.0%	38.1%	
小計（1・2・3・4・5・7）	0.0	8.5	19.8	90.8	166.5	219.8	0.0	85.8	177.9	189.3	275.8	B 専門的生活 介護業務
1 入浴・清潔保持・整容・更衣	0.0	4.8	7.8	12.5	33.2	48.7						
2 移動・移乗・体位交換	0.0	0.0	2.3	17.3	39.7	43.1						
3 食事	0.0	1.0	6.2	7.3	32.1	56.8						
4 排泄	0.0	0.5	1.5	45.2	53.4	59.3						
5 生活自立支援	0.0	2.3	1.7	8.3	8.0	10.8						
7 行動上の問題	0.0	0.0	0.3	0.3	0.3	1.2						
小計（8・9）	0.0	11.3	30.0	41.4	54.9	79.7	0.0	21.5	16.7	29.7	42.7	C 治療・健康 管理業務
8 医療	0.0	8.3	6.1	16.1	37.3	64.0						
9 機能訓練	0.0	3.0	24.0	25.3	17.6	15.7						
6 社会生活支援	0.0	0.0	11.0	0.4	5.8	9.2	0.0	17.0	4.1	12.4	3.9	D 社会参加支 援業務
10 対象者に関わらない業務	0.0	0.8	6.5	5.8	8.8	13.2	0.0	4.7	6.0	6.7	12.4	A・E・Fの 計

支援区分別支援割合



支援区別支援時間



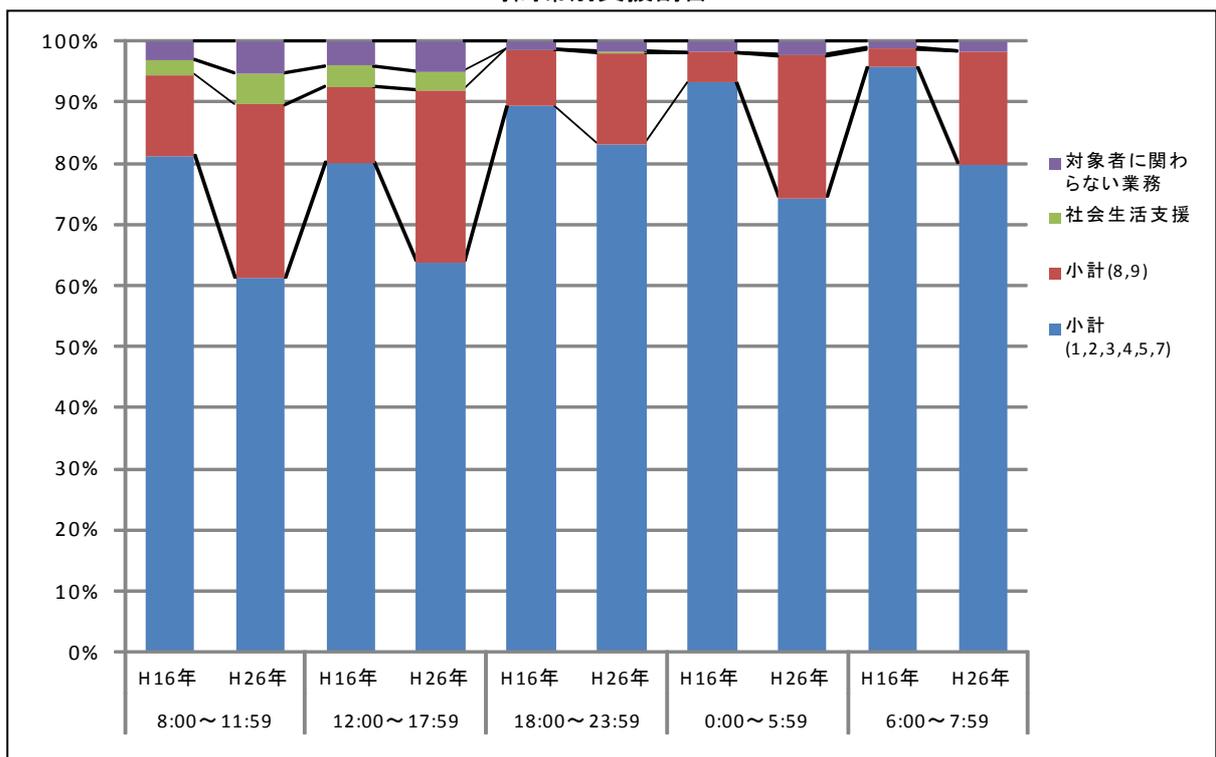
④時間帯別（1人あたりの支援時間）

◎感想

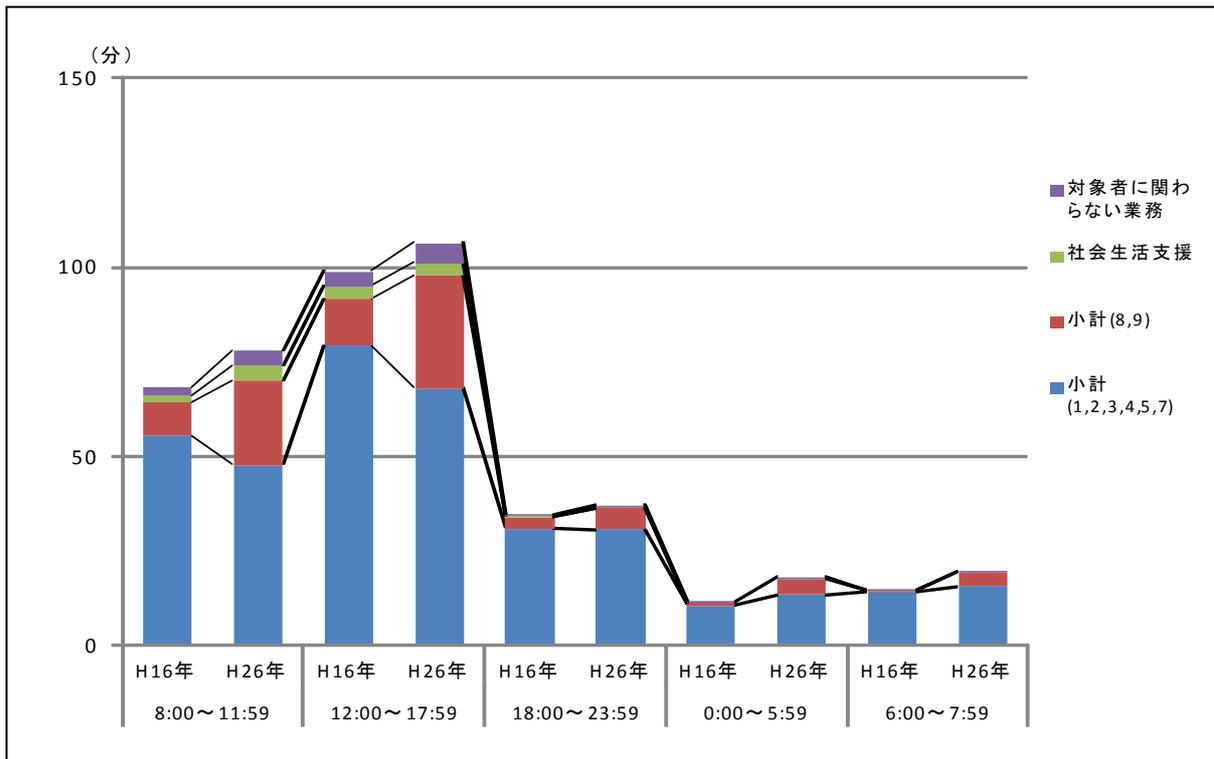
- ・日中帯の医療分野の支援量が2倍に増え（8時00分～17時59分で今回52.3分、前回21.3分）、基本的な生活支援量が減少（今回115.6分、前回134.5分）している。
- ・夜間帯（18:00～8:00）については、支援量の総時間が増え（今回74.7分、前回60.9分）、特に医療分野の支援量が2～6倍に増えている。また同一夜間帯にて、基本的な生活支援量及び対象に関わらない業務も増えている。
- ・生活介護時間（施設によって違いはあるものの）を10時～18時と想定すると、生活介護時間（約145.4）、施設入所（113.7）で、1.27対1となっている。8時～12時を2分割（8時～10時、10時～12）した場合、どちらかということ8時～10時の方がケア量が多い。

時間帯	今回調査					前回調査療養平均					時間帯
	8時00分～11時59分	12時00分～17時59分	18時00分～23時59分	0時00分～5時59分	6時00分～7時59分	8時00分～11時59分	12時00分～17時59分	18時00分～23時59分	0時00分～5時59分	6時00分～7時59分	
利用者数	111	111	111	111	111	164	164	164	164	164	
合計	78.0	106.4	37.0	18.0	19.7	68.1	98.9	34.6	11.5	14.7	合計
	30.1%	41.1%	14.3%	7.0%	7.6%	9.5%	13.8%	4.8%	1.6%	2.1%	
小計（1・2・3・4・5・7）	47.7	67.9	30.8	13.4	15.7	55.3	79.2	30.9	10.7	14.0	B 専門的生活介護業務
1 入浴・清潔保持・整容・更衣	11.9	12.8	6.5	2.4	4.5						
2 移動・移乗・体位交換	9.2	13.3	5.5	3.6	3.5						
3 食事	11.2	20.2	6.6	0.5	3.2						
4 排泄	13.1	17.5	9.9	6.0	3.9						
5 生活自立支援	2.1	3.9	2.1	0.6	0.6						
7 行動上の問題	0.1	0.2	0.1	0.4	0.0						
小計（8・9）	22.3	30.0	5.6	4.2	3.6	9.0	12.3	3.2	0.6	0.5	C 治療・健康管理業務
8 医療	16.2	18.5	5.2	4.1	3.6						
9 機能訓練	6.1	11.4	0.3	0.1	0.0						
6 社会生活支援	3.9	3.2	0.1	0.0	0.0	1.7	3.4	0.0	0.0	0.0	D 社会参加支援業務
10 対象者に関わらない業務	4.1	5.3	0.6	0.4	0.3	2.1	4.0	0.5	0.2	0.2	A・E・Fの計

時間帯別支援割合



時間帯別支援時間



5) 職員1人当たりの業務量

(1) 単純集計

◎感想

・一人あたりの業務量は減っているが、その理由は明確ではない。ただ人員は増えており、トータルの業務量は増加している。

$$58.5 \text{人} \times 451.9 = 26436.15$$

$$44.3 \text{人} \times 529.7 = 23465.71$$

$$2970$$

$$2.970 \text{分} \div 2 \text{(日)} = 1.485 \text{分} \text{(24時間)}$$

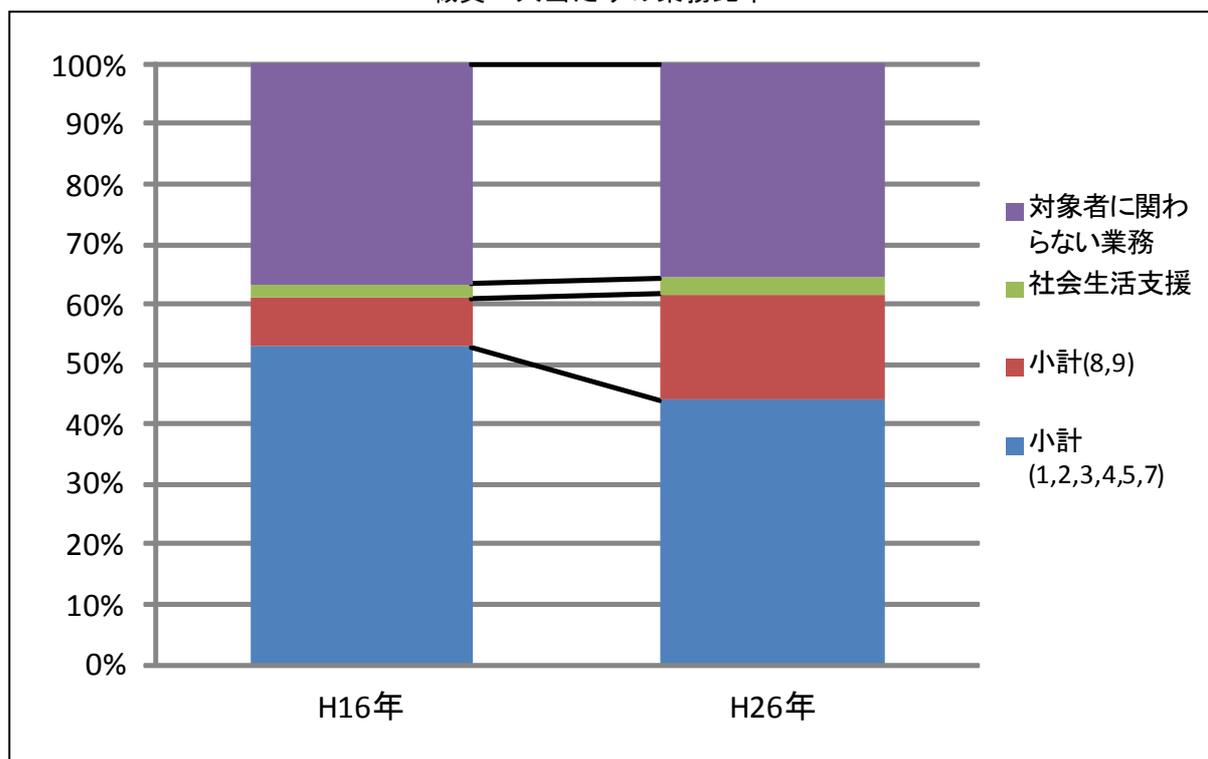
(単位：分)

今回調査			前回調査			
項目	平均		療護平均		項目	
職員数	58.5		44.3		職員数	
合計	451.9	100.0%	516.8	102.5%	合計	
小計(1・2・3・4・5・7)	199.4	44.1%	280.5	54.3%	B 専門的生活介助業務	
1 入浴・清潔保持・整容・更衣	45.6	10.1%				
2 移動・移乗・体位交換	35.4	7.8%				
3 食事	53.8	11.9%				
4 排泄	51.4	11.4%				
5 生活自立支援	12.4	2.7%				
7 行動上の問題	0.9	0.2%				
小計(8・9)	78.9	17.5%	42.4	8.2%	C 治療・健康管理業務	
8 医療	59.6	13.2%				
9 機能訓練	19.3	4.3%				
6 社会生活支援	13.3	2.9%	12.9	2.5%	D 社会参加支援業務	
10 対象者に関わらない業務	160.4	35.5%	193.9	37.5%	A・E・Fの計	

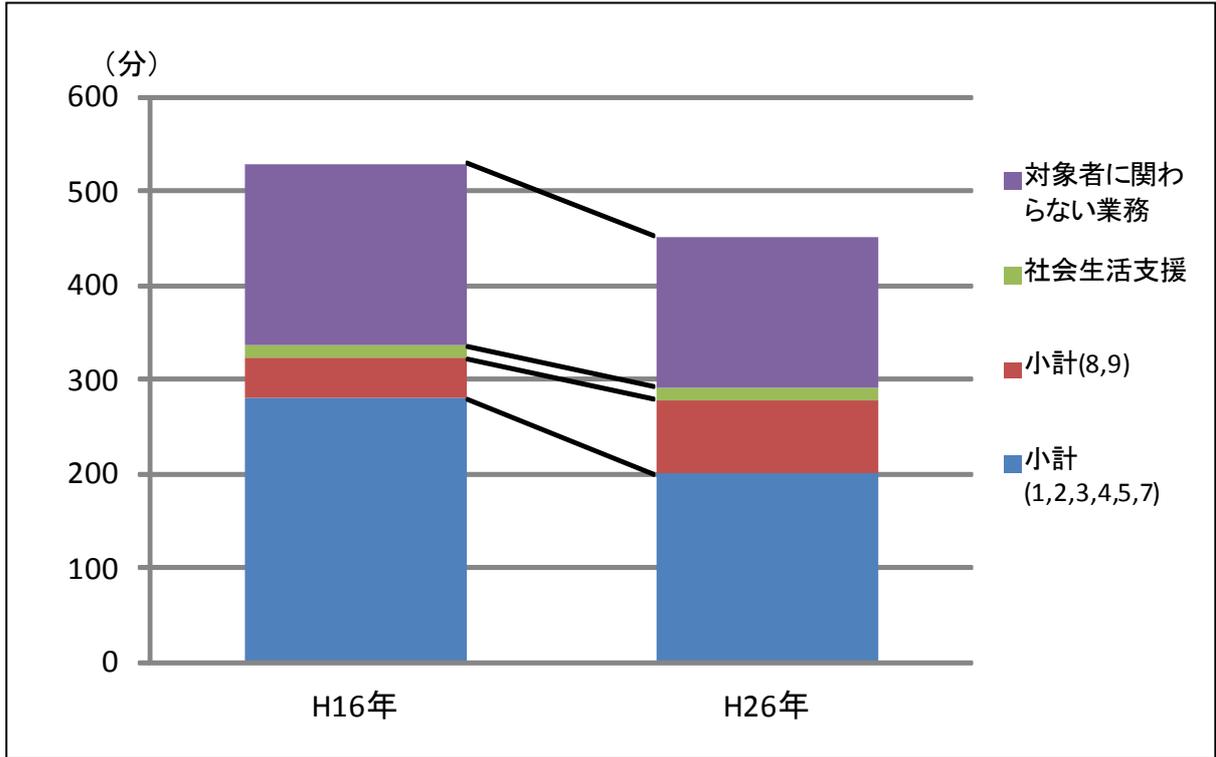
※職員数…1日の勤務時間が1時間以下の職員は除く。

A：相談・ケアマネジメント業務
E：地域生活支援業務
F：その他の業務

職員一人当たりの業務比率



職員 1 人当たりの業務量



(2)職員別業務量（2日間）

・ 千年園

(単位：分)

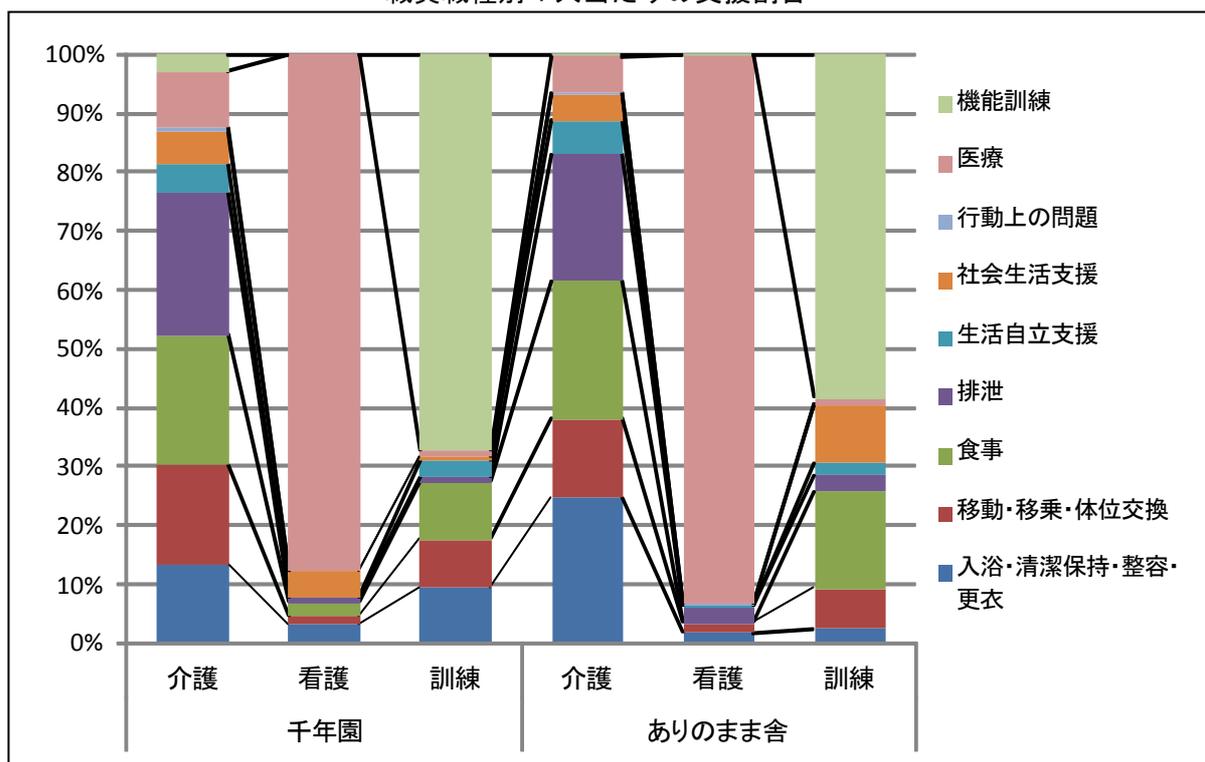
職員 Code	職種	合計 (97は除く)	1 入浴・ 清潔保持・ 整容・更衣	2 移動・ 移乗・体位 交換	3 食事	4 排泄	5 生活自 立支援	6 社会生 活支援	7 行動上 の問題	8 医療	9 機能訓 練	10 対象者 に関わら ない業務
CS01	介護	480	65	49	115	54	4	0	0	28	0	165
CS02	介護	750	29	118	167	120	50	0	1	41	5	219
CS03	介護	961	70	157	143	104	27	62	10	55	0	333
CS04	介護	990	66	94	80	176	23	0	18	68	0	465
CS05	介護	990	43	87	64	129	42	0	13	72	0	540
CS06	介護	991	57	85	104	143	38	7	4	66	0	487
CS10	介護	210	57	24	31	33	9	0	0	7	0	49
CS11	介護	972	12	29	55	37	62	2	0	9	4	762
CS13	介護	844	37	79	70	64	27	9	0	1	243	314
CS14	介護	960	0	0	0	9	10	0	0	17	0	924
CS15	介護	960	149	99	169	143	16	11	2	46	2	323
CS16	介護	595	3	34	0	0	3	321	0	0	0	234
CS18	介護	1,200	102	102	146	169	13	0	0	75	0	593
CS19	介護	387	0	0	0	0	1	85	0	4	0	297
CS20	介護	270	30	47	37	44	0	0	1	16	3	92
CS21	介護	483	27	74	36	152	0	12	0	61	4	117
CS22	介護	753	48	80	171	149	6	4	0	35	4	256
CS23	介護	1,169	126	143	226	168	43	4	9	67	3	380
CS24	介護	480	86	28	131	62	12	3	0	17	11	130
CS25	介護	690	64	115	118	172	28	0	0	50	0	143
CS26	介護	990	60	64	90	186	29	0	10	76	4	471
CS28	介護	990	53	84	95	179	14	4	0	88	0	473
CS29	介護	300	91	33	57	27	8	0	0	21	0	63
平均		757	55	71	92	101	20	23	3	40	12	340
比率		100.0%	7.3%	9.3%	12.1%	13.3%	2.7%	3.0%	0.4%	5.3%	1.6%	45.0%
CS07	看護	901	38	17	22	10	4	101	0	493	0	216
CS08	看護	798	1	13	9	9	0	0	0	634	0	132
CS09	看護	1,128	32	4	11	2	0	0	0	689	0	390
CS17	看護	570	0	0	10	2	0	0	0	236	0	322
平均		849	18	9	13	6	1	25	0	513	0	265
比率		100.0%	2.1%	1.0%	1.5%	0.7%	0.1%	3.0%	0.0%	60.4%	0.0%	31.2%
CS12	訓練	963	116	27	123	12	25	7	0	9	359	285
CS27	訓練	960	3	76	1	0	9	1	0	5	496	369
平均		962	60	52	62	6	17	4	0	7	428	327
比率		100.0%	6.2%	5.4%	6.5%	0.6%	1.8%	0.4%	0.0%	0.7%	44.5%	34.0%
平均		856	44	44	56	38	13	17	1	187	147	311
比率		100.0%	5.2%	5.1%	6.5%	4.4%	1.5%	2.0%	0.1%	21.8%	17.1%	36.3%

・ありのまま舎

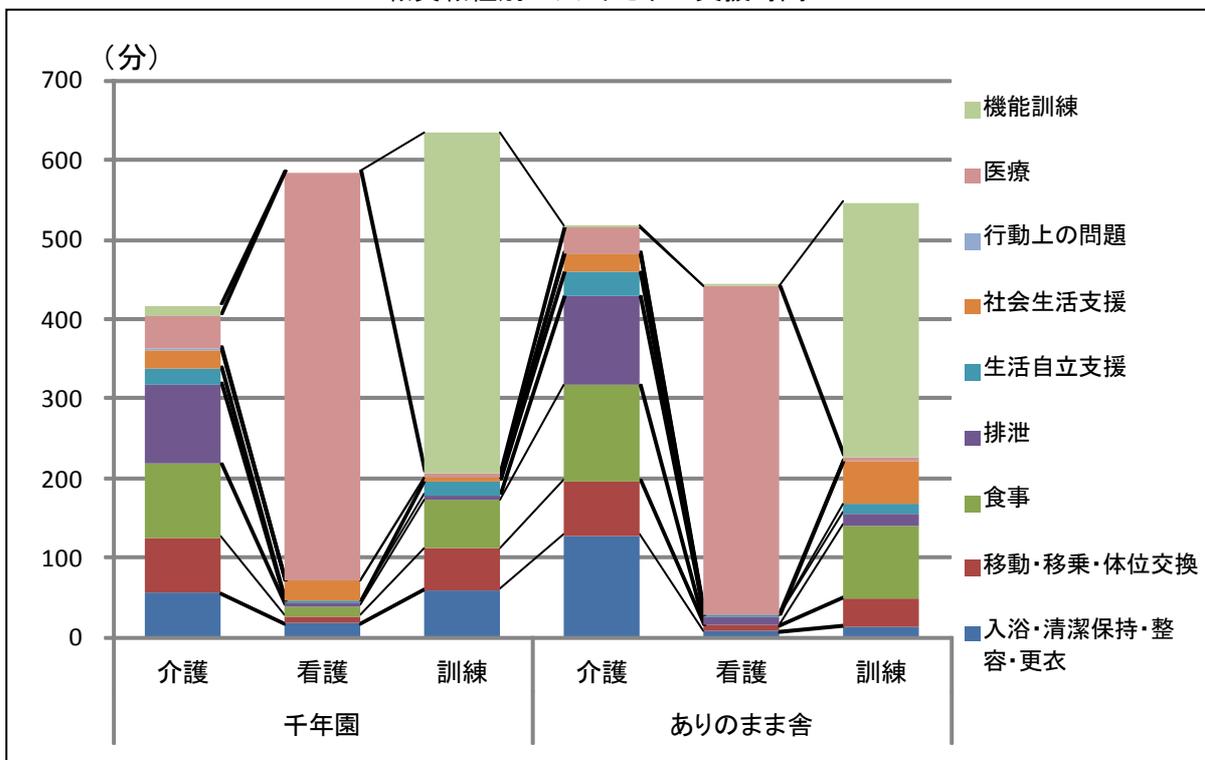
(単位：分)

職員 Code	職種	合計 (97は除く)	1 入浴・ 清潔保持・ 整容・更衣	2 移動・ 移乗・体位 交換	3 食事	4 排泄	5 生活自 立支援	6 社会生 活支援	7 行動上 の問題	8 医療	9 機能訓 練	10 対象者 に関わら ない業務
AS01	介護	480	75	61	81	98	14	0	0	14	0	137
AS02	介護	60	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0
AS03	介護	102	0	0	102	0	0	0	0	0	0	0
AS04	介護	783	113	68	105	112	41	0	6	208	0	130
AS06	介護	1,037	0	28	195	0	90	403	0	0	0	321
AS07	介護	420	254	1	50	0	95	0	0	0	0	20
AS08	介護	1,168	340	88	218	124	20	0	0	100	0	278
AS10	介護	657	330	26	55	95	32	0	0	15	3	101
AS11	介護	1,150	183	165	179	169	38	0	0	41	0	375
AS12	介護	870	137	55	214	177	27	0	0	4	0	256
AS14	介護	480	132	63	66	67	36	0	0	27	0	89
AS15	介護	897	260	86	135	127	25	1	1	44	3	215
AS17	介護	479	54	64	130	78	25	0	0	26	1	101
AS19	介護	659	66	97	153	104	9	0	0	16	2	212
AS21	介護	480	100	55	122	103	13	0	0	30	0	57
AS22	介護	799	127	97	127	141	52	0	0	30	10	215
AS23	介護	1,080	73	84	172	356	5	0	0	17	2	371
AS24	介護	960	242	60	104	52	0	217	0	13	0	272
AS25	介護	420	0	10	0	0	90	125	0	0	0	195
AS26	介護	1,200	135	135	147	154	55	0	0	56	13	505
AS28	介護	958	122	111	177	320	40	4	0	15	1	168
AS29	介護	106	0	0	106	0	0	0	0	0	0	0
AS30	介護	665	62	96	119	121	23	0	0	32	0	212
AS31	介護	958	193	77	167	239	61	3	0	49	0	169
AS33	介護	481	60	30	140	115	14	0	0	23	11	88
AS34	介護	780	104	100	119	133	56	0	1	50	0	217
AS35	介護	875	95	70	107	122	37	0	7	46	0	391
AS37	介護	670	143	47	131	147	10	2	0	17	1	172
AS38	介護	479	230	94	72	23	3	0	0	5	0	52
AS39	介護	679	152	57	144	78	21	1	0	116	0	110
AS40	介護	868	141	162	107	144	3	0	0	3	12	296
AS42	介護	875	106	103	128	178	10	2	0	35	0	313
	平均	705	128	68	121	112	30	24	0	32	2	189
	比率	100.0%	18.1%	9.7%	17.2%	15.8%	4.2%	3.4%	0.1%	4.6%	0.3%	26.8%
AS05	看護	937	14	12	0	0	0	0	0	761	5	145
AS09	看護	317	0	0	0	0	0	0	0	214	0	103
AS13	看護	935	39	8	0	0	0	3	0	620	0	265
AS16	看護	480	0	0	0	0	0	0	0	190	0	290
AS18	看護	859	0	9	0	22	3	0	0	462	0	363
AS36	看護	866	0	22	0	61	5	0	5	523	0	250
AS41	看護	150	0	0	0	0	0	0	0	113	0	37
	平均	649	8	7	0	12	1	0	1	412	1	208
	比率	100.0%	1.2%	1.1%	0.0%	1.8%	0.2%	0.1%	0.1%	63.5%	0.1%	32.0%
AS20	訓練	634	12	41	53	13	6	81	0	3	35	390
AS27	訓練	965	29	68	82	33	19	81	0	14	331	308
AS32	訓練	963	0	0	137	0	9	0	0	1	593	223
	平均	854	14	36	91	15	11	54	0	6	320	307
	比率	100.0%	1.6%	4.3%	10.6%	1.8%	1.3%	6.3%	0.0%	0.7%	37.4%	36.0%
	平均	736	50	37	71	46	14	26	0	150	107	234
	比率	100.0%	6.8%	5.1%	9.6%	6.3%	1.9%	3.5%	0.1%	20.4%	14.6%	31.8%

職員職種別 1人当たりの支援割合



職員職種別 1人当たりの支援時間



(3)クロス集計

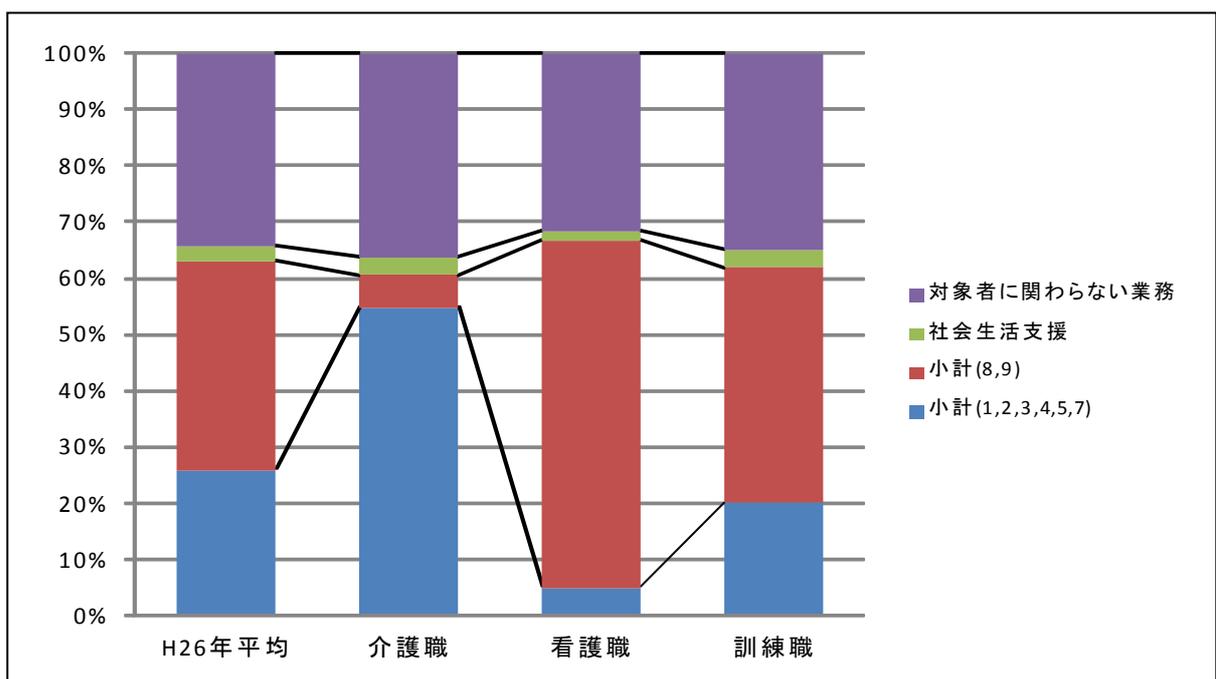
①職種別

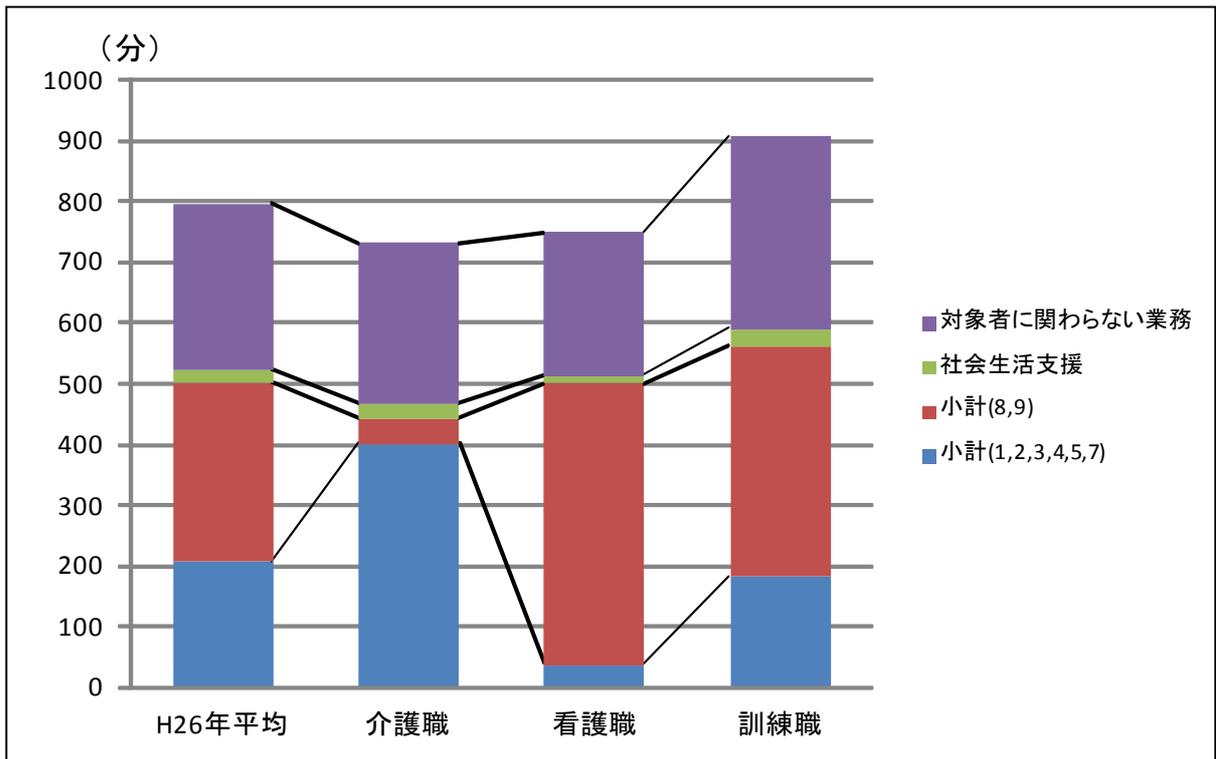
◎感想

・職種別にみても医療分野の占める割合が多く、次いで排泄・食事・移動等となっている。また、勤務時間数と対象者が特定された業務を比較すると、医療分野（看護・リハビリテーション職種）は、52%～61%であり、個別的・専門的な支援が行われている。

(単位：分)

今回調査									
項目	平均		介護職		看護職		訓練職		
職員数	71		55		11		5		
合計	796.1	100.0%	731.3	100.0%	749.2	100.0%	907.8	100.0%	
小計(1・2・3・4・5・7)	206.4	25.9%	400.3	54.7%	37.3	5.0%	181.7	20.0%	
1 入浴・清潔保持・整容・更衣	47.0	5.9%	91.6	12.5%	12.7	1.7%	36.6	4.0%	
2 移動・移乗・体位交換	40.5	5.1%	69.5	9.5%	7.9	1.1%	43.9	4.8%	
3 食事	63.0	7.9%	106.3	14.5%	6.5	0.9%	76.3	8.4%	
4 排泄	41.9	5.3%	106.3	14.5%	8.8	1.2%	10.7	1.2%	
5 生活自立支援	13.4	1.7%	24.9	3.4%	1.1	0.1%	14.2	1.6%	
7 行動上の問題	0.7	0.1%	1.7	0.2%	0.4	0.1%	0.0	0.0%	
小計(8・9)	295.4	37.1%	43.2	5.9%	462.8	61.8%	380.1	41.9%	
8 医療	168.4	21.2%	36.1	4.9%	462.4	61.7%	6.5	0.7%	
9 機能訓練	127.0	16.0%	7.1	1.0%	0.4	0.1%	373.6	41.2%	
6 社会生活支援	21.7	2.7%	23.2	3.2%	12.8	1.7%	29.0	3.2%	
10 対象者に関わらない業務	272.6	34.2%	264.6	36.2%	236.3	31.5%	317.0	34.9%	





②時間帯別

◎感想

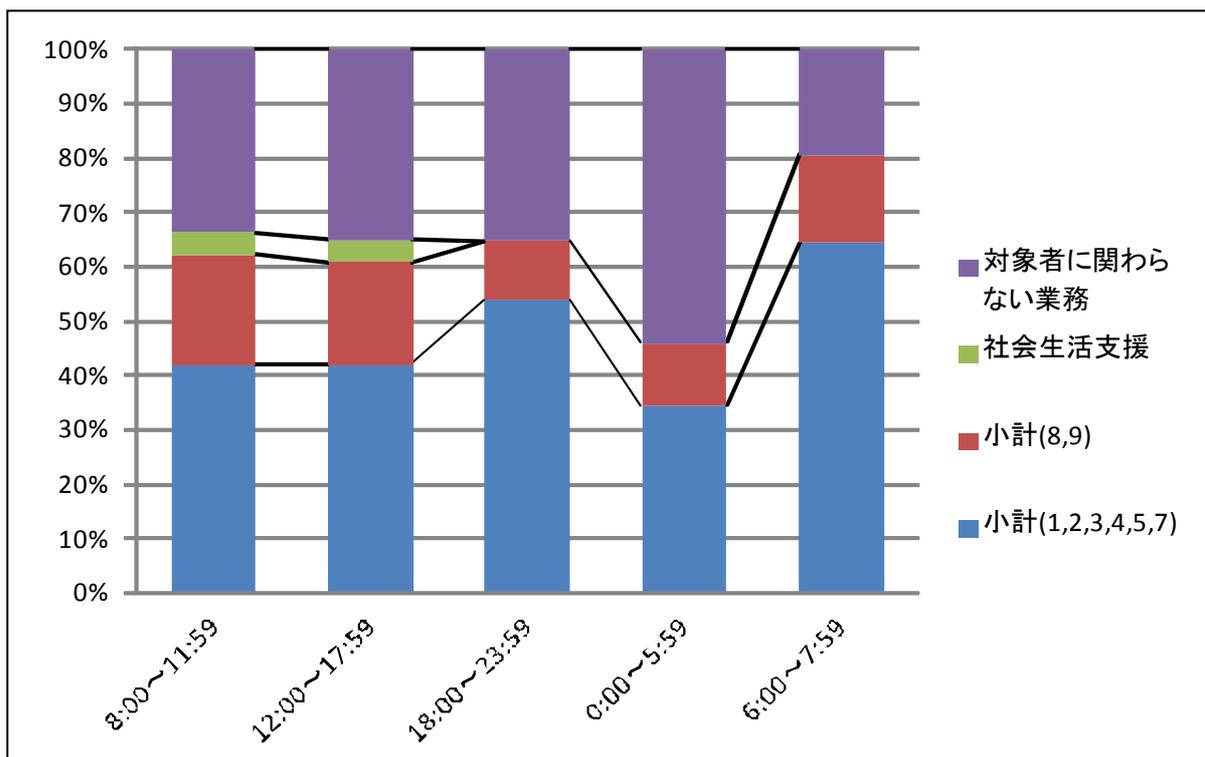
・ 8時～12時を2分割し、10時～18時（生活介護時間）と18時～10時（施設入所支援）で比較すると

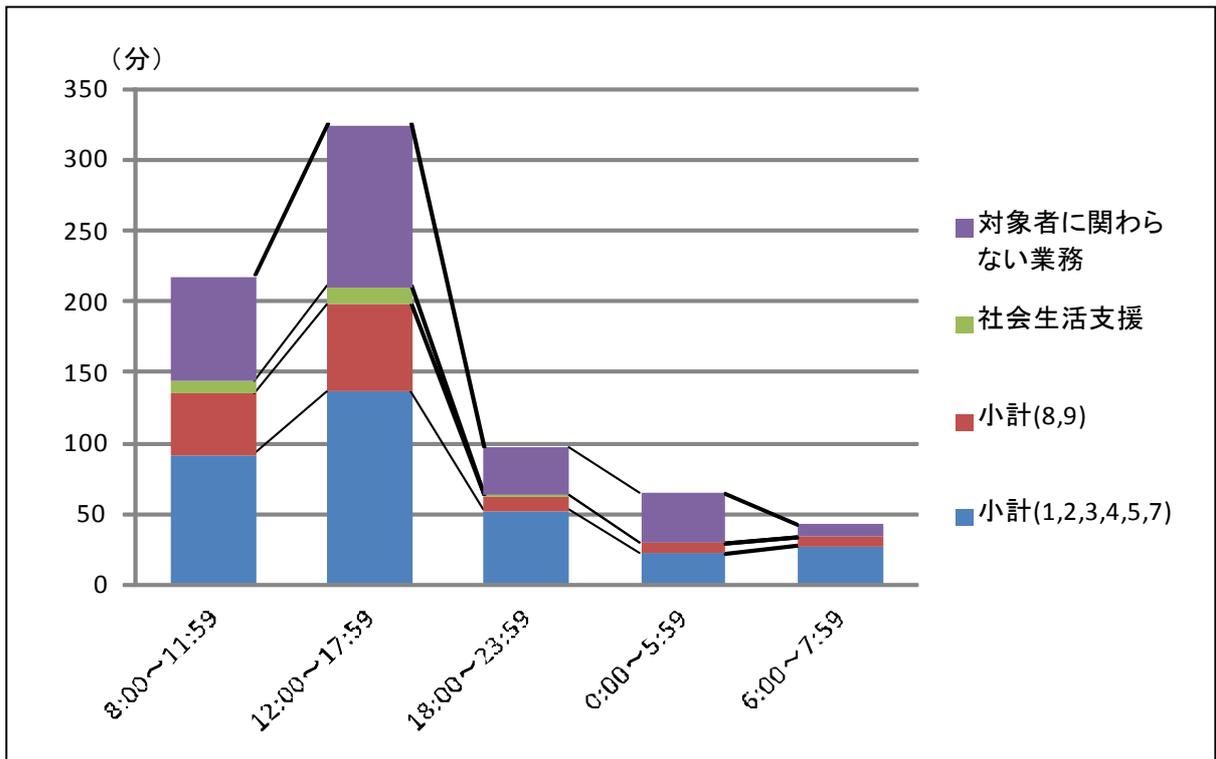
$$\frac{15247.25}{3804.25} = \frac{10959.25}{1394.25}$$

(3804.25差)

(単位：分)

今回調査					
時間帯	8時00分～11時59分	12時00分～17時59分	18時00分～23時59分	0時00分～5時59分	6時00分～7時59分
職員数	71	71	71	71	71
合計	217.3 29.2%	324.5 43.5%	96.8 13.0%	64.4 8.6%	42.4 5.7%
小計(1・2・3・4・5・7)	91.3	136.0	52.0	22.1	27.2
1 入浴・清潔保持・整容・更衣	25.5	28.8	10.0	3.8	6.9
2 移動・移乗・体位交換	15.7	22.6	8.7	5.6	5.7
3 食事	24.1	44.5	12.6	0.7	6.8
4 排泄	22.0	28.8	17.1	10.4	6.4
5 生活自立支援	3.8	10.9	3.5	1.0	1.3
7 行動上の問題	0.2	0.4	0.2	0.6	0.1
小計(8・9)	43.7	61.7	10.5	7.3	6.9
8 医療	32.2	41.9	10.1	7.2	6.9
9 機能訓練	11.4	19.8	0.5	0.1	0.0
6 社会生活支援	8.9	12.8	0.1	0.1	0.0
10 対象者に関わらない業務	73.4	114.1	34.1	34.8	8.3





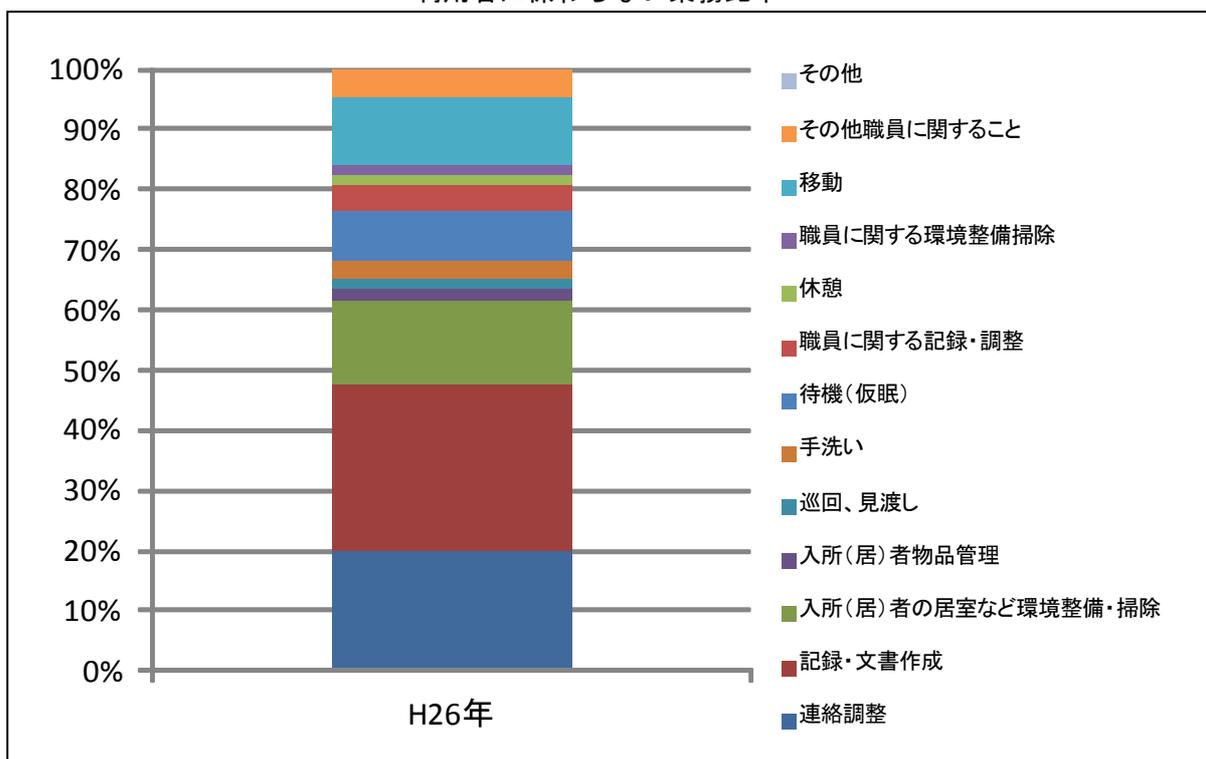
③利用者に関わらない業務

◎感想

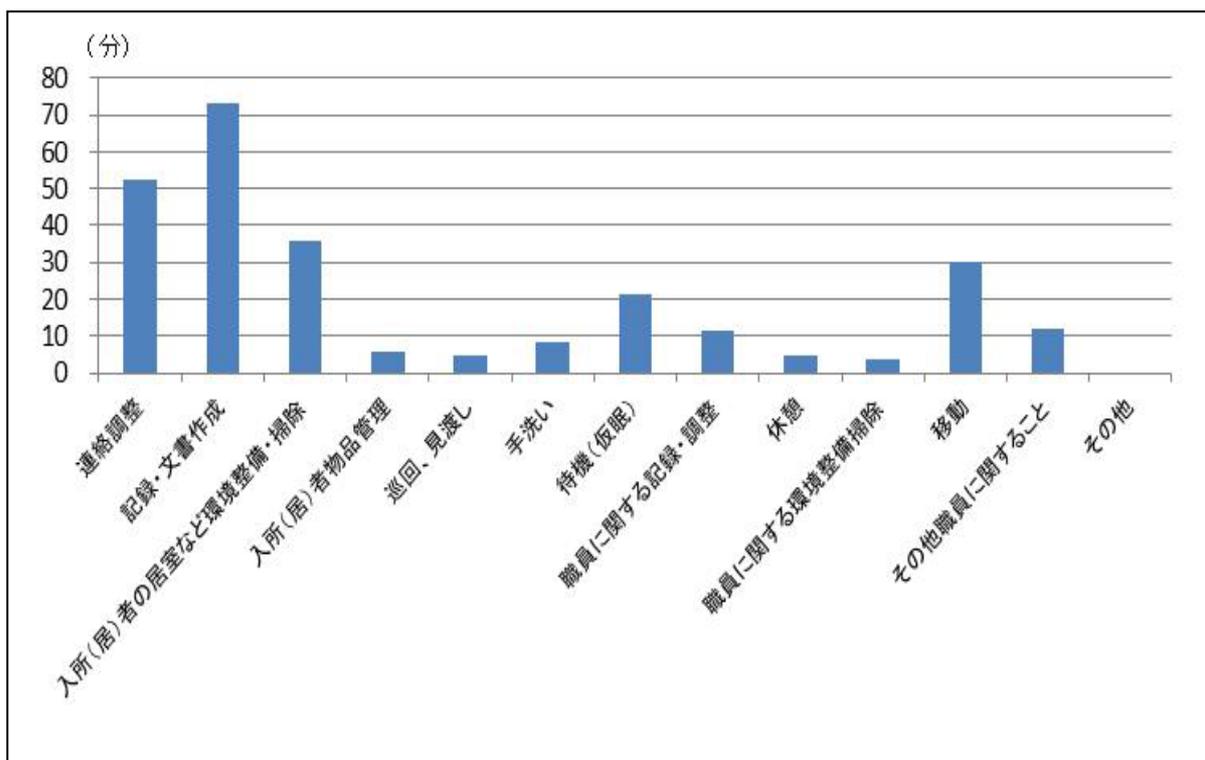
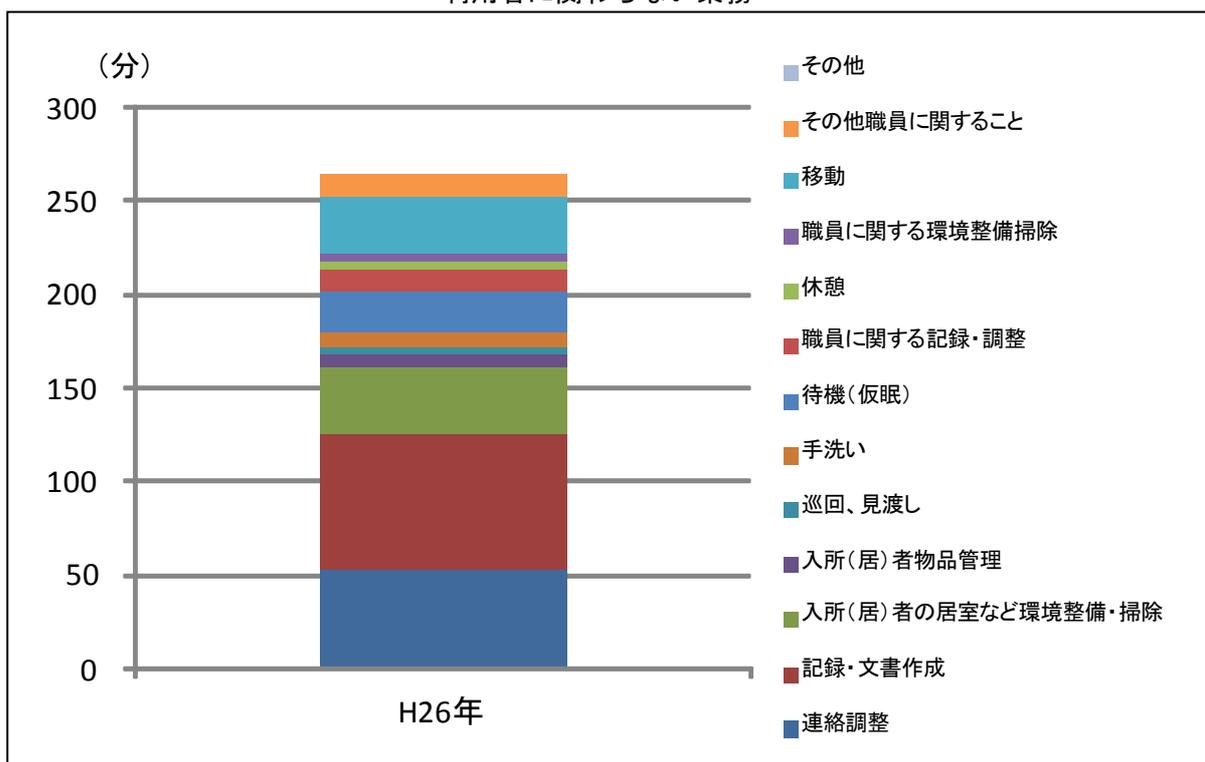
・連絡調整と記録・文書作成に約50%費やしている。
また、移動に要する割合も12%と多い事が分かる。

今回調査				平均	
業務内容				71	
職員数				71	
合計				264	100.0%
10	1	11	連絡調整	52	19.8%
10	1	12	記録・文書作成	73	27.8%
10	1	13	入所（居）者の居室など環境整備・掃除	36	13.7%
10	1	14	入所（居）者物品管理	6	2.1%
10	1	15	巡回、見渡し	5	1.8%
10	2	21	手洗い	8	3.2%
10	2	22	待機（仮眠）	21	8.1%
10	2	23	職員に関する記録・調整	11	4.3%
10	2	24	休憩	5	1.9%
10	2	25	職員に関する環境整備掃除	4	1.4%
10	2	26	移動	30	11.5%
10	2	27	その他職員に関すること	12	4.5%
10	2	99	その他	0	0.0%

利用者に係わらない業務比率



利用者に関わらない業務



6) ナースコール

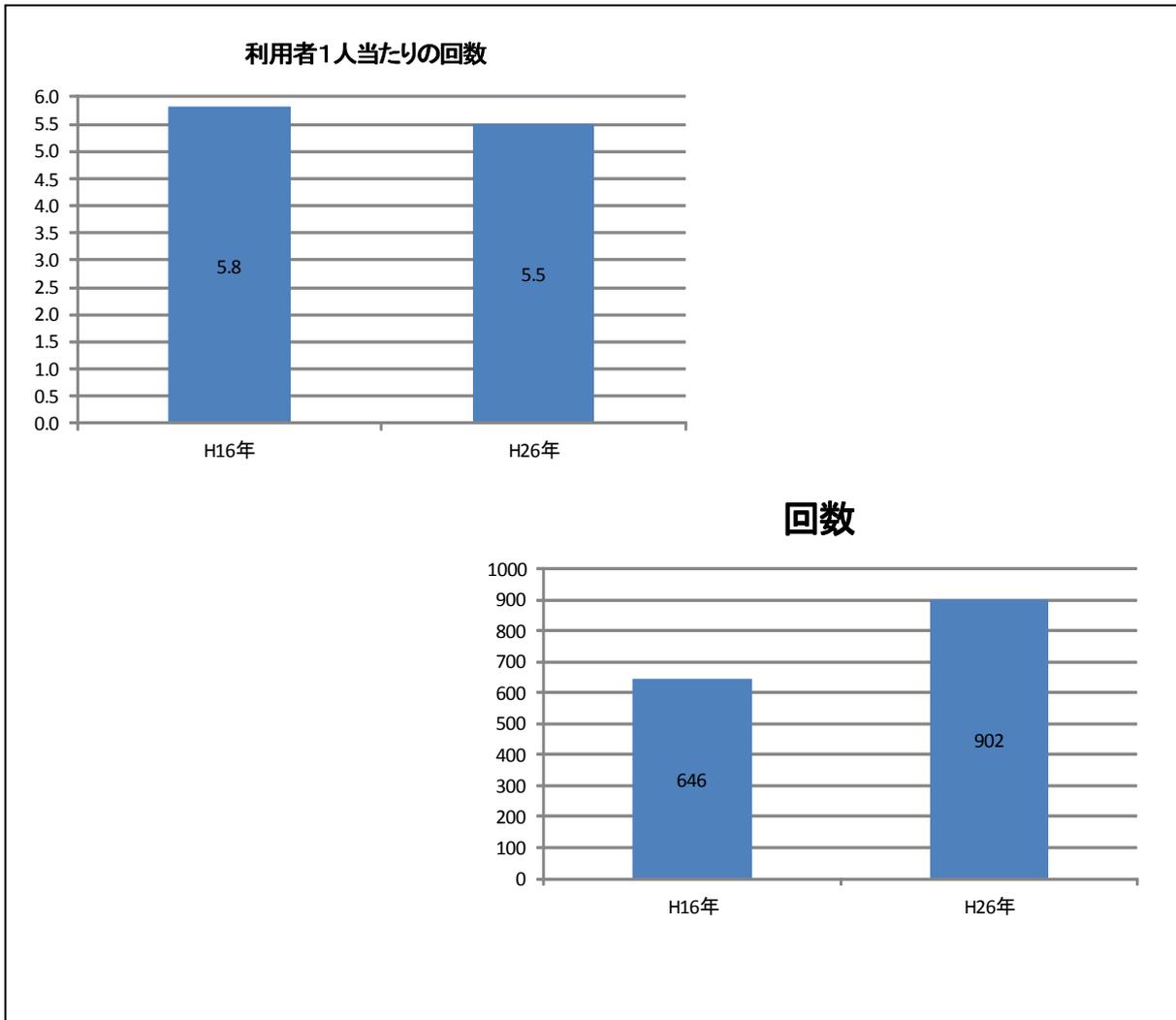
(1) 総数

◎感想

・ H16 年度平均=301 件, H26 年度平均=323 件と 22 件 (7.3%) 増加している。
1 人当たりでは、0.3 件の増加である。

今回調査	項目	利用者数	利用者 1 人当たりの回数	回数	備考
	合計(平均)	111	5.8	646	
前回調査	前回療護	164	5.5	902	回数は利用者 1 人当たりの回数から推定 前回の件数には 894~908 の幅があり

ナースコール回数



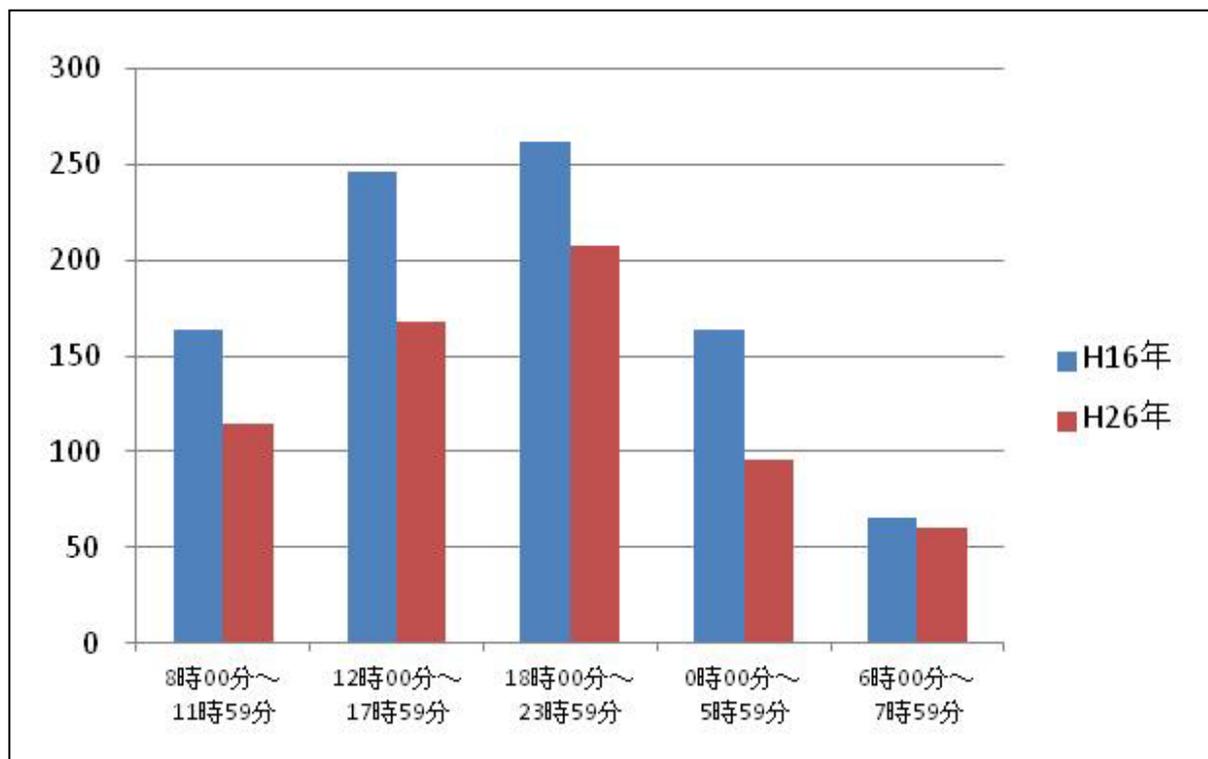
(2) 時間帯別

①回数

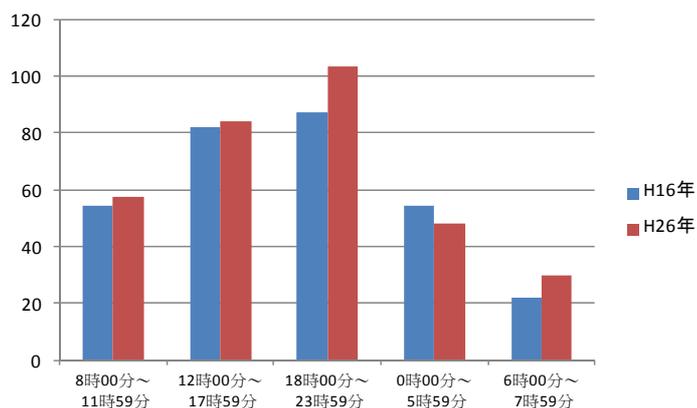
◎感想

・時間帯で見た場合、18時～翌8時の夜間帯での増加（今回56.2%、前回54.6%）が見られる。

今回調査	項目	合計	8時00分～ 11時59分	12時00分～ 17時59分	18時00分～ 23時59分	0時00分～ 5時59分	6時00分～ 7時59分	備考	
	合計		646	115	168	207	96		60
			100.0%	17.8%	26.0%	32.0%	14.9%	9.3%	
前回調査	前回療護合計	902	164	246	262	164	66	回数は利用者1人当たりの回数から推定	
			100.0%	18.2%	27.3%	29.1%	18.2%		7.3%



H16年は、3施設の合計。 H26年度は、2施設の合計 以下1施設に換算

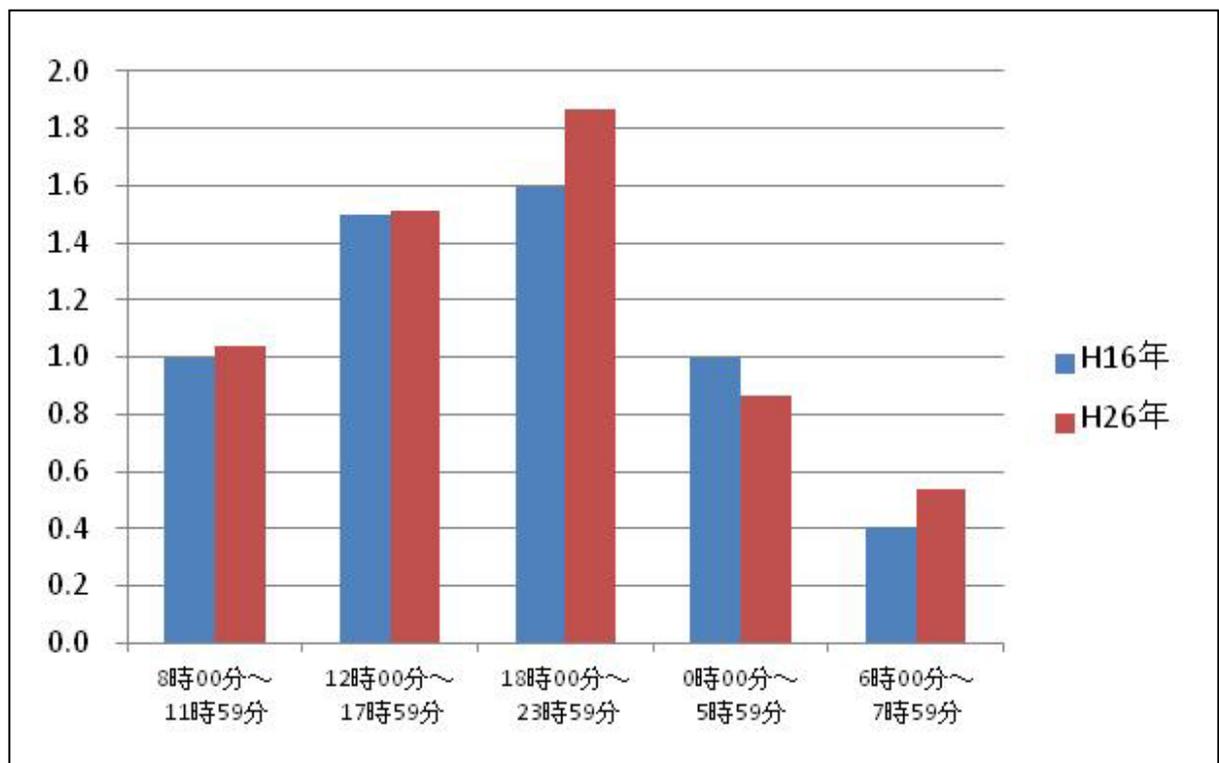


② 1人当たりの回数

◎感想

・時間帯で見た場合、18時～翌8時の夜間帯での増加が見られる。(今回 3.3回、前回 2.64回)

今回調査	項目	合計	8時00分～ 11時59分	12時00分～ 17時59分	18時00分～ 23時59分	0時00分～ 5時59分	6時00分～ 7時59分	備考
	合計	5.8	1.0	1.5	1.9	0.9	0.5	
		646	115	168	207	96	60	
前回調査	前回療護合計	5.5	1.0	1.5	1.6	1.0	0.4	回数は利用者1人当たりの回数から推定
		902	164	246	262	164	66	



7) 分類別集計表

大区分	中区分	小区分	合計	平均	
1 入浴・清潔保持・整容・更衣	1 入浴	11 準備	175	88	
		12 実際のケア	1,508	754	
		13 後始末	82	41	
		2 清拭	21 準備	117	59
			22 実際のケア	62	31
			23 後始末	7	4
		3 洗髪	31 準備	0	0
			32 実際のケア	2	1
			33 後始末	0	0
	4 洗面・手洗い	41 準備	88	44	
		42 実際のケア	355	178	
		43 後始末	69	35	
	5 口腔・耳ケア	51 準備	252	126	
		52 実際のケア	823	412	
		53 後始末	193	97	
	6 月経の対応	61 準備	0	0	
		62 実際のケア	6	3	
		63 後始末	0	0	
	7 整容	71 準備	25	13	
		72 実際のケア	576	288	
		73 後始末	33	17	
		8 更衣	81 準備	130	65
	82 実際のケア		1,066	533	
	83 後始末		53	27	
	9 その他	99 その他	30	15	
	2 移動・移乗・体位交換	1 敷地内の移動	11 準備	91	46
12 実際のケア			1,048	524	
13 後始末			15	8	
2 移乗		21 準備	226	113	
		22 実際のケア	1,336	668	
		23 後始末	100	50	
3 起座		31 準備	4	2	
		32 実際のケア	29	15	
		33 後始末	1	1	
4 起立		41 準備	0	0	
		42 実際のケア	2	1	
		43 後始末	0	0	
5 その他の体位交換		51 準備	101	51	
		52 実際のケア	1,106	553	
		53 後始末	23	12	
6 ケア用具の着脱		61 準備	2	1	
		62 実際のケア	15	8	
		63 後始末	0	0	
		99 その他	11	6	
3 食事		1 調理	12 実施	31	16
		2 配膳・下膳	22 実施	925	463
		3 食器洗浄・食器の片付け	32 実施	140	70
		4 摂食	41 準備	830	415
			42 実際のケア	3,118	1,559
			43 後始末	532	266
		5 水分摂取	51 準備	245	123
			52 実際のケア	476	238
	53 後始末		120	60	
	99 その他	99 その他	50	25	
4 排泄	1 排尿	11 準備	584	292	
		12 実際のケア	3,429	1,715	
		13 後始末	872	436	
	2 排便	21 準備	89	45	
		22 実際のケア	824	412	
		23 後始末	196	98	
	99 その他	99 その他	51	26	
	5 生活自立支援	1 洗濯	12 実施	262	131
		2 清掃・ごみの処理	22 実施	14	7
		3 整理整頓	32 実施	38	19
4 食べ物の管理		42 実施	23	12	
5 金銭管理		52 実施	32	16	
6 戸締り・火の始末・防災		62 実施	2	1	
7 目覚まし・寝かしつけ		71 準備	15	8	
		72 実際のケア	126	63	
		73 後始末	20	10	
8 その他の日常生活		81 準備	58	29	
		82 実際のケア	357	179	
		83 後始末	18	9	
9 相談・助言・指導を含む会話、その他のコミュニケーション		91 挨拶・日常会話	207	104	
		92 心理的支援・訴えの把握	115	58	
		93 生活指導	14	7	
		94 人間関係の調整	4	2	
		95 その他のコミュニケーション	165	83	
	99 その他	24	12		

6	社会生活支援	1	行事・クラブ活動	11	準備	87	44
				12	実施・評価・ケア	593	297
				13	後始末	115	58
		2	電話・FAX・E-mail・手紙	22	実施	11	6
				32	実施	2	1
		4	来訪者への対応	41	準備	0	0
				42	実際のケア	11	6
		5	外出時の移動	51	準備	32	16
				52	実際のケア	295	148
		6	外出先での行為	61	実施	420	210
				71	苦情への予防的対応	0	0
		7	地域との関わり	72	危機介入	2	1
				81	準備	1	1
		8	職能訓練・生産活動	82	実際のケア	1	1
				83	後始末	0	0
				91	準備	0	0
		9	社会生活訓練	92	実際のケア	0	0
				93	後始末	0	0
				99	その他	0	0
7	行動上の問題	1	行動上の問題の発生の対応	11	準備	0	0
				12	対応	63	32
				13	後始末	3	2
		2	行動上の問題の予防的対応	21	準備	3	2
				22	対応	18	9
				23	後始末	1	1
8	医療	1	薬剤の使用	11	準備	692	346
				12	実施(ケア)	717	359
				13	後始末	139	70
		2	呼吸器にかかる処置	21	準備	282	141
				22	実施(ケア)	1,216	608
				23	後始末	217	109
		3	循環器にかかる処置	31	準備	0	0
				32	実施(ケア)	0	0
				33	後始末	0	0
		4	消化器にかかる処置	41	準備	281	141
				42	実施(ケア)	834	417
				43	後始末	285	143
		5	泌尿器にかかわる処置	51	準備	9	5
				52	実施(ケア)	130	65
				53	後始末	9	5
		6	呼吸器、循環器、消化器、泌尿器にかかる処置	61	実施(ケア)	17	9
		7	運動器・皮膚・眼・耳鼻咽喉科及び手術にかかる処置	71	準備	15	8
				72	実施(ケア)	184	92
				73	後始末	5	3
		8	観察・測定・検査	81	準備	119	60
				82	実施(ケア)	647	324
				83	後始末	44	22
		9	指導・助言	91	準備	33	17
				92	実施(ケア)	37	19
				93	後始末	2	1
		10	医療機関受診時のケア	1	準備	52	26
				2	実施(ケア)	742	371
				3	後始末	7	4
				99	その他	185	93
9	機能訓練	1	全般	11	準備	80	40
				12	実施	874	437
				13	後始末	34	17
		2	応用日常生活訓練	21	準備	45	23
				22	実施	119	60
				23	後始末	13	7
		3	言語・聴覚訓練	31	準備	53	27
				32	実施	799	400
				33	後始末	50	25
		4	スポーツ訓練	41	準備	3	2
				42	実施	14	7
				43	後始末	2	1
		5	牽引・温熱・電気療法	51	準備	2	1
				52	実施	68	34
				53	後始末	1	1
		9	その他	99	その他	4	2
		10	対象者に直接関わらない業務	1	対象者に関すること	11	連絡調整
12	記録・文書作成					5,098	2,549
13	入所(居)者の居室など環境整備・掃除					2,420	1,210
14	入所(居)者物品管理					366	183
15	巡回・見渡し					307	154
2	職員に関すること			21	手洗い	582	291
				22	待機(仮眠)	1,325	663
				23	職員に関する記録・調整	817	409
				24	休憩	328	164
				25	職員に関する環境整備掃除	274	137
				26	移動	2,119	1,060
				27	その他職員に関すること	731	366
9	その他			99	その他	58	29
97						0	0
合計						52,455	26,228

8) その他感想

(1) 利用者への支援量からの考察

- ・入浴・清潔保持・移動・移乗・体位変換・食事・排泄と生活一般の支援が減少している。これは、利用者の高齢化・重度化が進み、食事：経口摂取から胃瘻へ、排泄がトイレ排泄から導尿・採尿バッグへと移り変わり減少しているように見えるが他の支援項目に変わっていることが分かる。
 - ・医療の項目の増加が顕著であるが上記支援が増えたことと、痰の吸引等の医療行為が増加しているからにある。
 - ・今回のタイムスタディーの結果、職員1人当りの支援量は、平成16年度調査に比較し約35%増加しており、また、支援量は高齢化・重度化・長期化により、支援量が増加する事が明らかになっている。
- 以上より、今後も職員1人当りの支援量は、増加して行くと考えられる。

(2) 職員の支援量からの考察

- ・入浴・清潔保持・移動・移乗・体位変換・食事・排泄と生活一般の支援が減少している反面、医療・機能訓練、社会生活・生活自立支援といった専門性知識や資格が必要な支援業務が増加している。
- ・また、利用者に関らない業務も増えており、職員間連絡や記録に関する業務が多く占める。記録に関しては、業務ソフトの普及により記録に費やす時間が必要になっているからである。
- ・現状の人員体制では、今後、利用者から要求される支援に対し満足できるサービス提供が可能か検討が必要である。

以上より、福祉関係職員が不足して行く状況の中、今後も益々人員不足に陥って行くと考えられ今まで以上に政策的に職員確保策が必要である。

- ・直接支援時間・支援量が減少していることをどうとらえてもらうか単に手がかからなくなってはいるのではなく、障害特性や障害状況によって支援内容が変化してきていることを示す必要があるのではないか。利用者に関わらない業務が増えていること、つまりは職員の業務内容が以前に比べて多様化してきていることも直接支援時間が減っていることに関係しているのではないか。
- ・10年前とのケア量変化→重度化示せるか？（ケアの質も合せて読む必要）医療的ケア及びリハ等専門性の高まり。
- ・高齢化が顕示されているが、若い利用者に比べ支援内容に特徴や傾向がないか 知りたい。
- ・深夜帯の支援量増加が顕著であった。本来は眠っている時間は手がかからないと思われがちだが、例えば、日中行っていない必要ない支援内容や医的ケアが増えてきている等の具体的内容や事例も盛り込んで掲示すればわかりやすいのではないか。
- ・利用者が重度化する中で人が少なく、業務に追われるものとしては、分類別集計表の数字で見ると上では食事における配膳・下膳、食器の洗浄・食器の片付けという点が数字に挙げられていないと思います。
- ・入浴についてもタイムスタディー調査当日の入浴日が機械浴だったこともあり、利用者全体の2割の入浴ということで数字が低く思います。
タイムスタディー調査日外ではありますが、一般浴（普通入浴・月曜日、金曜日実施）の場合には利用者全体の8割の入浴となるため業務に追われることとなります。一般浴は職員が利用者の方を後ろから抱きかかえながら入浴する中型の浴槽で入られる方がほとんどで、家庭用の浴槽に自立で入れる方は数名です。午前（9：30～11：30）に15名の利用者を4名の職員で対応、午後（14：30～16：30）も15名の利用者を4名の職員で対応しています。入浴が終了すれば、間もなく食事という流れの1日です。

- ・今回の調査結果から、施設利用者の高齢化・重症化、施設利用の長期化となっていることが揭示できると考える。

また施設職員の調査結果からも、障害者施設における利用者一人あたりの支援量全体の総時間数が増えており、施設利用者の高齢化・重症化、施設利用の長期化の結果に準じたものが反映されたと考えられる。特に、支援のなかでも、医療分野の増加が顕著な伸びを呈していること、夜間帯の総支援量が増加していることに現れていると考える。

- ・利用者1人あたりの支援量の総時間が増えるということは、利用者への日常生活支援が多いということの意味する。更に掘り下げれば、直接的な支援として、基本的な生活活動への支援（入浴・食事・排泄・移動等）が行われ、医的ケア（吸引・経管栄養・浣腸・服薬等）やリハビリテーション実施が多く、その他の社会生活支援も行われている。また、利用者を支援する職種が多様化することで、多職種協働による観察や支援が必要になるが、観察や支援を行ううえで重要になってくるのが、利用者個人毎の情報共有・共通認識であり、そのための多職種間での連絡調整、記録の整備及び支援実施のための物品・薬品の管理業務や環境衛生保持などの間接的な支援（利用者に直接に関わる仕事が少ない業務）も同時に増える結果となると考える。
- ・大区分だけで見えない。中区分まで見る必要がある。
- ・今回のタイムスタディーの調査項目ではないが開所後20年以上の施設が多く、施設維持のための補修・修繕に多くの費用が費やされている。
また、衛生設備や空調設備の様に大規模な修繕が必要な時期になっており施設運営には、重要な課題である。

障がい者のノーマライゼーションが唱えられ地域生活への移行は、十分に理解した上で障がい者の方の高齢化や重度化が進んでおり、地域移行が出来ない方々にとって障がい者支援施設は、これからも重要な役割を担って行くものと考えられる。

社会福祉法人に課せられた要求事項を活かしながら地域の方々の協力を得て施設に入所しながらも地域生活を感じられる運営を行う事も重要であると考えます。

そのような中で、入所利用者に満足が得られる支援体制を今後も維持・継続する為には、施設の設備（ハード）面の維持・向上と人材・管理（ソフト）面の充実し、両立が必要不可欠である。

今回のタイムスタディー調査を行った結果、より現実を反映させるものとするために、今後いくつか検討を追加する必要があると考えます。

以下に列挙する。

- 1、利用者情報として、起因疾患や重複障害等の病歴把握を加えて、障害支援区分以外での日常生活動作の評価法を加えることで、障害の程度に応じた支援量の違いなどを可視化できるのではないかと。FIM評価等の導入検討。
- 2、職員の役割及び熟練度の違いを反映させることができないか。
- 3、季節性の配慮として、冬期間の感染症予防策や夏季の熱中症対策など

- ・千年園では、利用者を特定しない業務について、火曜日、水曜日の午後に行われるレクリエーション活動があります。レクリエーション活動は、利用者の自分の意思で、参加、不参加を決めているので、実際に行ってみないと誰が参加するかわからない状況にあります。

9) 東北ブロック身障協タイムスタディ調査検討/分析委員会 名簿

東北ブロック身障協タイムスタディ調査検討委員会 名簿

県名	施設名	役職	氏名
青森県	内潟療護園	福祉課 課長	三上 信行
青森県	千年園	介護福祉士	長谷川 賢太
岩手県	瑞雲荘	主任生活相談員	門前 誠
秋田県	愛光園	生活支援係長	高橋 雅彦
宮城県	杏友園	生活支援課 第二課長	吉川 しのぶ
宮城県	太白ありのまま舎	施設長	白江 浩
宮城県	太白ありのまま舎	施設長補佐	高橋 英美
宮城県	太白ありのまま舎	施設長補佐	金子 仁
山形県	すげさわの丘	生活支援（介護）係長	鈴木 美由紀
福島県	野の花ホーム	支援課長	角田 純子

東北ブロック身障協タイムスタディ調査分析委員会 名簿

県名	施設名	役職	氏名
青森県	山郷館	主任サービス管理責任者	外崎 理香
岩手県	一関リハビリセンター	理学療法士	伊藤 かおる
秋田県	秋田ワークセンター	施設長	佐藤 茂仁
宮城県	太白ありのまま舎	施設長	白江 浩
宮城県	太白ありのまま舎	施設長補佐	高橋 英美
宮城県	太白ありのまま舎	施設長補佐	金子 仁
山形県	すげさわの丘	事務長	安部 智和
福島県	けやきの村	事務職	安西 裕之